

# 濟生

SAISEI

THE NEWSLETTER of  
Social Welfare Organization  
Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

No.1117

「濟生会交差点」  
タスクシェアで働き方改革  
リンパ浮腫療法士のしごと



7

July 2022

社会福祉法人

恩賜財団

濟生会

<https://www.saiseikai.or.jp>

# 濟生会の 不易流行論

理事長 炭谷 茂  
Shigern Sumitani



孤独よりも排除や差別がより強い懸念材料だ。現代の社会は、障害者、難病患者、貧困者、元受刑者など異質と考える人を排除し、自分から遠ざける現象を生じさせている。これでは新型コロナウイルスに対する排除が起るのも当然だ。本来ならば最

も他人の助けが必要な人であるが、現代社会は正反對だ。 ☆ 「コープみらい」は、済生会向島病院（東京都）と鴻巣病院（埼玉県）が経営する子ども食堂に對して今年度、合計6・6トンのお米を寄贈してくれることになった。「コープみらい」は、東京、埼玉、千葉をエリアとする組合員625万人の日本最大の消費者生協である。 ☆ 「コープみらい」は、食品等の販売事業と住民の助け合い活動の両者を目的にしている。組合員は、身近な地域で困っている人に手を差し伸べている。済生会の理念と完全に一致している。 地域で進行する排除、差別、孤立を根本的に解決するためには、たくさんの人が力を合わせ、助け合うことが不可欠だ。済生会の進める「ソーシャルインクルージョン推進計画」は、このためだが、全国的に活動する生協をはじめ、自治体、企業、各種団体等とともに、それぞれのまちでソーシャルインクルージョンの理念の具体化を進めていきたいものだ。

## 住民の結集が社会を支える

**31** 歳の時、ヨーロッパを1カ月間一人で旅行する機会があった。JTBのガイドブックを頼りに各地を訪れた。当時、ナップザックを背負ったカニ族と称された若者によく出会った。彼らは、食事を公園のベンチでバターをたっぷり塗ったパンとビールで済ませていた。お金を使わず、食欲になんでも吸収してやろうという気持ちがあふれ、清々しかった。私も一人旅の自由さでたくさん

ことを学んだ。しかし、60歳を過ぎたころから一人での外国旅行は、不安になった。体力、視力、聴力の衰えを感じる。駅の掲示板が読めない。経済や社会の変化が激しく、戸惑う。特にデジタル化の普及の影響が大きい。1000円程度の地下鉄の切符もクレジットカードカードでないと買えない。今は誰かと一緒に旅だと心強い。たとえデジタルに慣れない者同士であっても相談し合うと、

なんとかなる。三人寄れば文殊の知恵である。 地域にはひとり暮らしの高齢者、病氣や障害を抱える人、引きこもりの人など多くの人が孤立して暮らしている。ひとりでは生活面でいろいろな困難に出合う。 私の自宅に区役所と名乗る振込詐欺らしき電話を受けることが時々ある。公務員特有の話し方があるので、20代の若者がマニュアルどおりに話しても偽者だと分かる。しかし、どうして私の年齢や電話番号が分かったのかと、漠然とした不安に落とされる。しばらくして警視庁から「お宅の近辺に詐欺の電話がかかっているので、注意して」と警告電話があるが、これも最初は怪しんでしまった。ひとり暮らしの高齢者だったら、もっと動揺してしまうだろう。

孤立よりも排除や差別がより強い懸念材料だ。現代の社会は、障害者、難病患者、貧困者、元受刑者など異質と考える人を排除し、自分から遠ざける現象を生じさせている。これでは新型コロナウイルスに対する排除が起るのも当然だ。本来ならば最



知る・見つける・支える

# ソーシャル インクルージョン

Social Inclusion **シンク!**

### はじめまして、シンク!です。

済生会が推進するソーシャルインクルージョンを、多くの人々に知ってもらうためのウェブメディアができました。

サイト名は「知る・見つける・支える ソーシャルインクルージョン」。愛称の「シンク!」は、social inclusionから名付けました。think (思いを巡らせる)、sync (共感する、シンクロする) という意味も込めています。

済生会内外のさまざまな活動の記事を通して、ソーシャルインクルージョンの実現を目指す人々の思いを知り、共感し、そして仲間になってほしい。

それがシンク!の思いです。

知る・見つける・支える  
**ソーシャル  
インクルージョン**  
Social Inclusion **シンク!**

<https://www.socialinclusion.saiseikai.or.jp/>



不易流行 (ふえきりゅうこう)：不易は永遠性、流行はその時々の新風をいい、芭蕉が俳諧思想を表現するとき用いた。済生会は長い歴史で醸成された価値を大切に、時代の変化に適応していかなければならない。

## CONTENTS

### NEWSな濟生人

イ・グデ・デキ・パラミタさん 濟生会初！EPAで勤続10年  
(奈良)介護老人保健施設シルバーケア まほろば 介護福祉士 06

### 濟生会交差点

《タスクシェアで働き方改革》臨床工学技士の活躍の場拡大。より質が高く効率的な医療が実現／《リンパ浮腫療法士のしごと》がん治療後のリンパ浮腫、生活スタイルに合わせて指導・治療／《医療・療育支援の現場》もっと豊かで刺激のある生活を。必要な支援をあまねく届ける／《すこやかな暮らしの工夫》歩いて日本一周チャレンジ！コロナ禍でもみんな楽しく健康に 10

### がんばろう！濟生会

(神奈川県)横浜金沢医療福祉センター 22

### 巻頭コラム 濟生会の不易流行論

住民の結集が社会を支える 理事長 炭谷 茂 03

### 7月のたよりが聞こえる——サザエ

表紙のことば 久保田真由美 05

### なでしこナースのストーリー

17

### ソーシャルインクルージョン

18

### この人 井上小百合

口福にっぽん 吉井省一 26

だれでもかたん てづくりおもちゃ

いまいみさ 30

### TOPICS

大雑報 63

題字協力：石飛博光  
アートディレクション：OVO INTERNATIONAL



### 7月のたよりが聞こえる

## サザエ

**サ** ザエの旬は春。つぼ焼きや刺身が一般的だ。江戸時代には

身を出して小さく刻んで味付けし、殻に戻して焼く、料亭式つぼ焼きも登場した。が、初めから火にかけて醤油や酒を注ぐほうが、つぼ焼きっぽい。この豪快さは夏の海辺によく似合う。

食べる巻貝の代表で、アワビには手が届かなくてもサザエなら何とかなる。拳のような殻の外形がいかに

存在感が増す。トゲのないものもある。違うのはなぜなのか、きっとサザエに聞いても分からない。

魚屋さんではよく見かけるが、知名度で言えば「サザエさん」のほうが上かもしれない。そう、「トお魚くわえたドラ猫追っかけて〜」の歌でおなじみ、あのサザエさん。もとは長谷川町子の新聞4コマ漫画だが、原作者が亡くなっても延々、続くギネスものの長寿アニメだ。初放送が1969年10月だから、

間もなく53歳。しかし、サザエさんは「24歳くらい」のままだ。3歳の息子タラちゃんがいるので、マスオさんと結婚したのは20歳前後。ごくごく当たり前の年齢だった。

国の調査によれば、当時の女性の平均初婚年齢は24・5歳。平均だから早いのも遅いのもいるわけだが、この「24」は極めて重い意味を持っていた。

1964年の東京オリンピック金メダルで日本中を熱狂させたバレーボール女子「東洋の魔女」と呼ばれた選手たちは、その1、2年前、決断を迫られた。五輪を取るか、結婚を取るか。五輪に出場すれば適齢期を過ぎてしまう。そのラインが実は「24」。対して今は、初婚「女29・6歳、男31・2歳」、30歳未婚率「女42・8%、男55・2%」。ウソみたいな数字だが、結婚こそが女の幸せという「世間の風」は強かったのだ。

### 表紙のことば

## 渦巻きには秘密が隠されている!?

表紙イラスト 久保田真由美 Mayumi Kubota

この夏は少しにぎわいも戻り、海やキャンプ、バーベキューでサザエを食べる機会もあるかもしれません。貝の器ごと焼かれる壺焼きは見た目も香りも抵抗できない魅力です。「サザエの蓋は金運を上げる」

と聞き、あの渦巻きには何かありそうと持っていたことがあります。お伊勢参りでも食べましたが、調べて分かりました。その話は日本の神様ではなくキリスト教の聖ルチアにちなんでいたようです。

# 濟生会初！EPAで勤続10年

〈奈良〉介護老人保健施設シルバーケアまほろば  
介護福祉士

## イ・グデ・デキ・パラミタさん

## 憧れの日本で介護福祉士として活躍中



シルバーケアまほろばのインドネシア人介護福祉士イ・グデ・デキ・パラミタさんは今年、濟生会勤続10年を迎え、3月7日に永年勤続表彰を受けました。EPA（経済連携協定）で来日した外国人で初の受賞です。デキさんから、まほろばでの仕事や日本の暮らし、海外の介護事情などを聞き、外国人が働きやすい職場について考えます。

（奈良・シルバーケアまほろば 事務課長 田平隆昭）

シルバーケアまほろばの前で。デキさん（右）とインタビューの田平さん

田平 改めて、デキさん勤続10年おめでとうございます！「濟生」の読者に自己紹介をしてください。

デキ 私は11年前、EPAを利用してインドネシアのバリ島から来ました。まほろばで働き10年になりました。今は療養棟で入所さんの食事・排泄・入浴の介助などを担当していて、夜勤に入ることもあります。田平 なぜ日本で介護福祉士を目指したのですか？

デキ 学生時代は介護士でなく看護師を目指していました。私が住んでいた町は、小さな病院に医師が週1回だけ診察に来るようなところで、看護師も少なかった。そんな地元役に立ちたいと思って、高校卒業後は看護専門学校に3年通って資格を取りました。

田平 でも、看護師にはならなかった。デキ 昔から自動車やバイクが好きで「日本はすばらしい国」と憧れていました。地元のバリ島で、日本人観光客と片言の日本語で話せるとうれしくて、ぼんやりと「いつか日本で働けたらいいな」と思っていたんです。そんな中、日本で介護士の勉強ができるEPA制度を知り応募しました。

田平 ご両親は反対しなかったのですか？  
デキ バリ人には「長男は家にいるもの」という考え方が強く残っていますが、亡くなった父は長男の私を「よかったな」と送り出してくれました。

田平 良いご両親ですね。  
デキ その後EPA介護福祉士候補者の試



入所者と話したり体を動かしたりする介護の仕事は楽しい

験を受け、3期生として合格しました。100人以上が受験して46人に絞られるので勉強は大変でした。

田平 EPA介護福祉士候補者は、日本の介護施設で研修しながら就労し、国家資格である「介護福祉士」の取得を目指す国同士の連携強化が目的の事業です。日本はインドネシア・フィリピン・ベトナムと協定を結んでいますね。

デキ 候補者試験の合格後は、インドネシアで2カ月、横浜で4カ月、日本語や介護を勉強してから、10年前の12月にまほろばにきました。そして来日して3年目に介護福祉士の資格を取りました。

田平 デキさんはなぜ「まほろば」に？

デキ 日本の歴史に関心があり、京都や奈良の施設を希望していました。まほろばに来てすぐに、奈良東大寺の大仏を見に行き、あまりの大きさに感動しました！

田平 インドネシアの介護事情はどうですか？

デキ 国営の高齢者施設がありますが、日本と違って、世話をする家族がいなかったり、お金の問題で誰も面倒を見られない人が利用するところなんです。介護が必要かどうかは関係ありません。

田平 介護が必要な状態でも、面倒を見る家族がいたら利用しないのですか？  
デキ インドネシア人は「家族は最期まで

自分たちでお世話するのが当たり前」で、おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に暮らす2世帯・3世帯の家庭がとても多いです。そもそもインドネシアの平均寿命は日本より短く約71歳。子どもの数も増えています。

田平 入居した高齢者を世話する人は？

※新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、インタビューは当該施設の濟生記者が務めます。また、写真撮影時のみマスクを外しています

日本人も外国人も互いを理解し  
共に働きやすい環境を目指す社会へ

NEWSな済生人 Interview



身体拘束廃止委員会の委員長として施設の課題を解決する



籠島忠施設長(右から2人目)や辻内雅彦事務長(左)とも気軽に世間話できる

**デキ** 介護士という職種はなくて、看護師の役割です。私も看護専門学校で介護の勉強をし、国営の高齢者施設で1カ月間実習しました。

**縛らない介護に奮闘！**

田平 デキさんは今年から、当施設の身体

拘束廃止委員会の委員長も務めています。同僚からの推薦でしたが、利用者さんから慕われる人柄と真面目さが買われたのではないのでしょうか。



まほろばで働く奥さんと愛娘の3人で日本で暮らす

**デキ** ありがとうございます。

田平 厚生労働省は、介護保険施設での身体拘束を原則禁止しています。

**デキ** 身体拘束は心身に負担がかかるので他の入所者さんやご本人に、転倒・転落の危険が及ぶなどやむを得ない場合を除いて認められています。身体拘束廃止委員会では毎月8人のメンバーと、やむを得ず身体拘束したケースを振り返り、施策を練って身体拘束をなくそうとしています。私は今年から委員長として、意見の取りまとめや施策の推進を担っています。

田平 頼もしいです。デキさんは当施設で重要な役割を担えるほど日本語が堪能ですが、来日当初は苦労もあつたのでは？

**デキ** 言葉や漢字を覚えるのは大変でしたが私は人と話すのが大好きです。介護職は入所者さんとたくさん話せるので楽しいです。インドネシア人は一度会った人とは、すぐ友だちになるような国民性なので、ま

ほろばでも皆さんとすぐ仲良くなれ、安心して働けました。

田平 プライベートで大変だったことは？

**デキ** ホームシックがすごかったのですが、ここから車で20分ほどの天理市にインドネシア人のコミュニティーがあって、そこで友人ができて徐々に慣れました。まほろばのスタッフもスキーに連れて行ってくれたり、EPAの同期と大阪で集まったりすることもあります。

田平 同期の集まりがあるんですね。

**デキ** 来日から10年、多くの人は帰国してしまいましたが、彼らは日本で学んだ知識を生かし、通訳や日系企業の仕事などがらばっています。

田平 デキさんの奥さんもまほろばで働いていて、EPAの同期でしたよね。

**デキ** はい。山口県で働いていたのですが、大阪へ転勤になったのがきっかけで4年前

が19人働いているそうです。デキさんのように長く日本で働いてほしいですね。

**デキ** 私自身、まほろばでこんなに長く働くことになるとは思っていませんでした(笑)。介護福祉士の資格を取ったらインドネシアに帰るつもりでした。

田平 なぜ今も日本に？

**デキ** 来日してから、何度か財布を落としたりお金が入ったまま戻ってくる。なんて安心して暮らせる国なんだと思いました。日本がもっと好きになりました。

田平 何度も……。一家の大黒柱だからこれからは気を付けてね。

**デキ** はい。あと、まほろばは本当に働きやすい。勤務初日に田平さんが研修先の横浜まで迎えに来てくれて、施設に着くと、職員の方が横断幕で迎えてくれたのが本当にうれしかった。看護師宿舎に住まわせてもらい、安定した仕事もあって、安心して暮らせています。

田平 働く上で特によかったことは？

**デキ** OJTでメンター(相談者)として、先輩の介護士がついてくれたことです。仕事の困り事はもちろん、スーパーでの買い物や電車の乗り方など、日常生活でなんでも相談に乗ってくれました。日本語

**【取材を終えて】**

デキさんは、当施設が初めて採用した外国人でしたが、職員のサポートもあり介護福祉士試験を一発で合格。そして勤続10年。「デキさん、いつもありがとうございます！ま

をうまく話せなかったときでも、私の言いたいことをじっくり聞いてくれました。とても心強かった。普段からの周囲のサポートはすごく大切だと思いました。

田平 当施設の職員もインドネシアの文化や言葉を勉強し、日本語の先生役を買って出てくださいました。これから外国人スタッフを迎える済生会の施設はどんな準備が必要でしょうか？

**デキ** その人の母国の文化や歴史を、少しでもいいから知ってもらえるとうれしいです。例えばインドネシア人はイスラム教徒が多いのでお祈りの時間と場所が必要です。そんな生活習慣や文化を理解してもらえると、外国人は働きやすいと思います。

田平 日本人も外国人も互いを理解し、共に働きやすい環境を目指すのが大事ですね。済生会の多くの施設が、外国人職員にとつての、まほろばになれるといいですね。

**デキ** まほろば？

田平 施設名の「まほろば」は「すばらしい場所」という古語が由来です。「日本で一番の老健にしたい」と願って名付けられたのですよ。

**デキ** えっ、そうなんですか！ そうすると、この職場はまさに、私にとつての、まほろばです。

ほろばに欠かせない職員の一人です。ここからの介護現場は外国人の力が必要になります。デキさんには外国人介護福祉士のさがけとなつてほしいです。(田平隆昭)



循環器内科医師(奥)と心臓カテーテル検査を行なう臨床工学技士



# 済生会 交差点 SAISEIKAI JUNCTION

済生会にはたくさんの道があります。  
道はどこかの交差点で交わり、離れていきます。  
そして経路は異なっても目的地はみんな同じ。  
「笑顔」です。

導入に際し、実施可能な業務範囲について外科医師と慎重に協議、「医師監修のマニュアル作成と手技の徹底が必要」との指摘を得ました。そこで術式に沿ったスコープの動かし方や注意点をまとめた術式別マニュアルを用意。臨床工学技士は、術者

## 腹腔鏡手術でも 医師の負担を24%軽減

腹腔鏡手術時の清潔野カメラ操作業務でも、21年10月からタスクシェアを実践。従来は医師が行っていたカメラの準備や術中のカメラ操作を医師の指示の下で、臨床工学技士が担当できるよう見直しました。

従来業務を継続しながら、新しい実践を進められる大きな要因は、臨床工学技士14人のチーム力。加えて、宮崎俊一院長の方針で数年前から推進してきた、複数業務に従事できるジェネラリストの技士育成も奏功しています。業務量を数値化して効果的に人員配置し、技士同士で業務をカバーし合う体制が確立して、緊急業務発生時も業務量に偏りが出ないよう技師長が調整し、チーム一丸でタスクシェアに臨んでいます。

## 臨床工学技士14人の結束力

が求める視野を確保するカメラ操作なども学習しました。臨床工学技士は、約6カ月間で47件の腹腔鏡手術(同手術の24%)を担当。腹腔鏡手術が増加傾向の当院では、さらなる外科医師の負担軽減・業務効率化につながると期待しています。

具体的には、循環器内科が行なう「心臓カテーテル検査・治療時の清潔野介助」と、外科医師の「腹腔鏡手術時の清潔野カメラ操作」の二つでタスクシェアに取り組んでいます。



## 臨床工学技士の活躍の場拡大 より質が高く効率的な医療が実現

**タスクシェア  
で働き方改革**  
〈大阪〉富田林病院  
医療機器管理室 技士長  
**恩地 隆**



## 心臓カテーテルの 4割超をタスクシェア

心臓カテーテル検査・治療の清潔野(消毒済の無菌領域)介助では、実行に必要な知識・技能と評価方法について、医師との綿密な連携の下で臨床工学技士の実地訓練などを進めました。

そして21年7月からタスクシェアを開始。4月までの10カ月間で148件(全心臓カテーテル検査の44%)を臨床工学技士が担当しました。

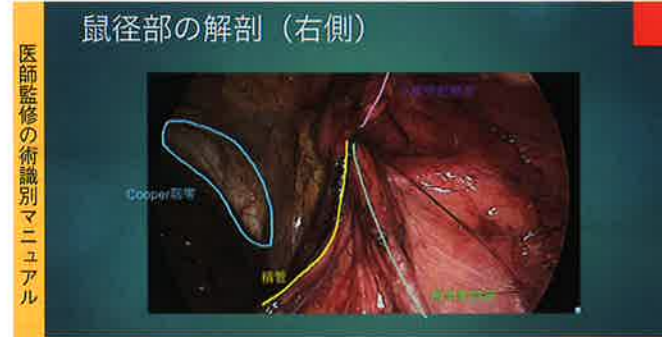
具体的には、循環器内科が行なう「心臓カテーテル検査・治療時の清潔野介助」と、外科医師の「腹腔鏡手術時の清潔野カメラ操作」の二つでタスクシェアに取り組んでいます。

患者さんの体へ挿入する医療材料の準備や、術者が冠動脈内にそれらを進めていく際の保持を、医師の指示下で実施。訓練では技士から「放射線画像で心影を見つけないながら、カテーテル検査台を操作するのが難しい」と指摘があり、過去の検査画像を用いた練習を重ね解決しました。

臨床工学技士は、治療に用いるシース・ガイドワイヤ・カテーテル・バルーンなど、患者さんの体へ挿入する医療材料の準備や、術者が冠動脈内にそれらを進めていく際の保持を、医師の指示下で実施。訓練では技士から「放射線画像で心影を見つけないながら、カテーテル検査台を操作するのが難しい」と指摘があり、過去の検査画像を用いた練習を重ね解決しました。



臨床工学技士14人のチーム力でタスクシェアを推進



鼠径部の解剖(右側)

医師監修の術式別マニュアル



Scene7 腹膜外腔内側の空間の剥離

腹直筋と腹直筋後側の間が開き粗性結合組織の層が出てくると、腹筋が筋管方向に剥離を進めるので追従する。毛細血管が壊滅できる割合を維持する。指子と干渉する場合は、一度硬性膜を引いて角度を変えてやり込む。ポード位置が一直線なため干渉しやすい。ポードに力をかけ軸をずらし快していく



Scene15 メッシュ留置

メッシュは見えるように視野を確保する。Mの印になるよう医師がメッシュの1.2時方向を確かめ、一方の指子で回していくので天地がずれないように気をつける。腹筋のラインが見えるようやり込むように外側までしっかり見せる。

# がん治療後のリンパ浮腫 生活スタイルに合わせて 指導・治療



本院は1990年から、OTが乳がん術後の患者さんに腕の動作練習などをする上肢機能訓練や、リンパ浮腫予防の指導・治療を開始。2007年からは、リンパ浮腫の予防指導に注力し、毎年約50人の患者さんに独自パンフレットを配布して、生活スタイルに合わせた具体的な指導を実施しています。そして14年、筆者とPTがリンパ浮腫の複合的治療などの専門知識・技術を有するリンパ浮腫療法士（LT）の資格を取得。リハビリ部門はこの2人を中心に、乳腺外科や心臓血管外科の医師・看護師とリンパ浮腫治療で協働しています。

## 二つの視点で関わる

筆者がLTの資格を取得したのは「重度の浮腫を発症する患者さんに対応できるように、もっと専門的な知識がほしい！」と想ったから。取得後は、リンパ浮腫治療に携わるリハビリスタッフへのアドバイスを通じ、チーム力向上に努めています。15年ごろからは、下肢リンパ浮腫の入院患者さんの集中治療にも関わっています。浮腫のある部分のリンパ管の動きや、むくみの度合いを知るためのリンパ管シンチグラフィ検査の結果を参考に、心臓血管外科医と連携した複合的治療を実施。21年度に行なった入院治療は36件で、近年は他院からの紹介患者さんも増加中です。



スキンケアや圧迫療法などの複合的理学療法（CPT）前の患者さん（左）とCPT後

とする弛緩性の運動まひに加え、浮腫による腕の重みと肩こり症状でつらい思いをされていました。その改善に向けて筆者は、LTとOTの二つの視点で、浮腫状態や身体機能（関節稼働域や筋力など）と、茶碗を持つ、物を押さえるといった日常生活で困っている動作を聴取し、総合的に評価。どの生活様式が浮腫悪化につながっているか、どうすれば困っている動作を獲得できるかなどを検討しました。

その結果、腕のポジションニングや運動指導、片手でできる日常生活動作の指導に加え、本人



よりよい治療方法を提案するため、LT2人で外来通院中の下肢リンパ浮腫患者さんを評価



上肢のドレナージ（マッサージ）で、たままったリンパ液を流す

## 病院だけでなく 地域でも

山形県内では、リンパ浮腫に悩む患者さんが少なくない中で、積極的な治療を行なう医療機関は充足しているとはいえません。こうした中で当院は、ホームページの「健康コラム」で活動を紹介したり、外来待合の電子掲示板でも情報を流したりして、日ごろから啓発にも努めています。

本院では高齢の患者さんも多く、身体機能や認知機能の低下



- ① 乳腺外科医とのカンファレンス
- ② リンパ浮腫勉強会で、筆者が包帯による圧迫療法をOTへ指導
- ③ 独自制作した圧迫用品
- ④ 乳がん術後患者さんへ、パンフレットを用いて指導

極的な情報共有や勉強会の実施を計画中です。「リンパ浮腫ケアを病院だけでなく地域でも」をスローガンに、リンパ浮腫治療を拡充させていきます。



## すこやかな暮らしの工夫

〈埼玉〉  
ケアハウス彩光苑  
介護福祉士  
吉井幸子



## 歩いて日本一周チャレンジ！ コロナ禍でもみんな楽しく健康に

みなさんはコロナ禍の運動不足はどうしていますか？ ケアハウス彩光苑では「徒歩で日本一周旅行」を2020年8月から実施しています。

コースは施設内の廊下。コロナ禍の外出自粛中に毎日、自主的に廊下を歩く入居者さんを見かけたのが企画の発端です。実は、筆者も健康のために4キロ

### 旅行気分ウォーキング

まず着手したのはコースの設定。ウォーキングメジャーを転がしながら廊下を何度も行き来し、体調に合わせて無理なく歩けるよう



「次の目的地は静岡」「私は箱根だよ」



「こんにちは！よろしくね。手がよく上がるね」と、ショートステイの利用者に明るく声掛ける鎌田さん



カンファレンスで、当日の予定や利用者の状態を共有する

いつ・どのように骨折したかも分かりにくいいため、原因追及の研究チームを病棟内で発足。介助方法やどんな時に骨折しやすいかなどを検証し、重症心身障害療育学術集会で発表して敢闘賞に選ばれました。それをもとに職員の間で「折れやすいポイントを、骨折予防のマニュアルにまとめていきます」(鎌田さん)

「限りあるベッドを、本当に必要な人に利用いただけるよう調整するのが私の役割。必要な福祉サービスを必要とする人へ届け、支援から漏れる人のいない社会になるよう尽くしたい」と、鎌田さんは述べています。

## もっと豊かで刺激のある生活を 必要な支援をあまねく届ける

## 医療・療育支援の現場

愛知県青い鳥  
医療療育センター  
療育支援課  
田口幸子



1993年から当センターに勤務する鎌田佳代子看護師が昨年、これを受賞しました。肢体不自由児、重症心身障害児・者などに、医療と療育を総合的に

「ねむの木賞」をご存じでしょうか。医療型障害児入所施設・療養介護事業所・特別支援学校などに永年勤務し、日常生活の看護・援助・指導などに献身的に尽くす職員を、社会福祉法人日本肢体不自由児協会が毎年表彰するものです。



ねむの木賞の鎌田さん



療育支援課の仲間たち

提供する当センターで、鎌田さんがどんな活動をしてきたのかを紹介します。

### 外出もプールも通学も たくさん経験してほしい

鎌田さんの入職当時、ここは肢体不自由児施設の愛知県立第一青い鳥学園でした。実体験に乏しく社会性が発達していない利用者に対し、看護やリハビリ、施設外の社会生活体験活動を熱心に取り組みました。

引き続き「もっと豊かで刺激のある生活を」と、利用者の特性に合わせて、いちご狩りやプラネタリウム鑑賞、ドライブなどの外出に注力。気管切開のある利用者のプール療育も積極的に推進し、ほぼ全員がプールに入れるようになりました。

「意見集約は難航しましたが、体力のある児童はここから通えるようになりました。いろんな人と関わり、多くの経験からたくさんのご意見を吸収してほしい」と、鎌田さんは言います。

### 尽きぬ探求心・向学心

鎌田さんが看護師長になった2004年ごろ、所属病棟の利用者の骨折事故が発生。

読売療育賞  
「骨折ゼロ」に敢闘賞  
県青い鳥医療福祉センター

読売光と愛の事業団が重症心身障害児・者施設への優れた研究成果に「第7回読売賞」(名古屋西院)に選ばれた。同センターは、社会福祉法人日本肢体不自由児協会に所属し、1995年に開設された。現在、重症心身障害児・者の療育施設として、愛知県西尾市西尾にある。受賞した研究スタッフ(28人)

骨折ゼロを目指した研究活動が敢闘賞に  
(読売新聞2006年10月20日)





#125 手を握って

骨肉腫で左下肢を切断、肺などにもがんの転移があったAさん。寝たきりの状態だったため頻回にナースコールが鳴り、夜になると「少し話をしたい……」と呼ばれる日が多くありました。そんなAさんを苦手とする同僚もいましたが、私は楽しく話をしていました。

「手を握ってもらっていいですか？」。Aさんが言うと、私はベッドサイドで手

を握り、体をさすりながらいろいろな話をしました。Aさんは雑貨屋を営み、物作りや絵を描くことが大好きな人でした。「シールを作りたい」という夢も語ってくれました。

そしてホスピスへ転院する日、Aさんは笑顔でエレベーターに乗っていきました。数カ月後、Aさんの妹さんが来院して、ホスピスでは少しお酒を飲むことができ、

楽しく穏やかな最期だったと伝えてくれました。

私は、あの時もっとしてあげることがあったのではないか、なれなれしい態度で偉そうなことばかり話していたのではと思うことがあります。

Aさんと過ごした時間は、私が看護を振り返る時間でもありました。

(静岡・病院)



日本一周に挑戦中のみなさん。後列右が吉井さん



みなさんの歩いた距離が一目瞭然「日本一周ウォーキングマップ」。最も歩いた入居者さんは高知県を旅行中！

に、1周77メートル・139メートル・300メートルの3コースを用意しました。記録用紙は300メートル歩くたびに1マス塗りつぶす、すごろく形式。歩いた距離が一目で分かり、達成感を味わいながら楽しく活動できます。さらに旅行気分を高める工夫で、その土地の名所・旧跡・名物・方言などの情報も盛り込みました。

施設内には「日本一周ウォーキングマップ」を掲示。彩光苑から全国の名所・旧跡までの距離を記し、到達地に入居者さんの顔写真を

貼っています。入居者さんは「スカイツリー、もう行った？」「私は鎌倉」「あら、私はいま箱根よ」と会話に花が咲きます。

45人の入居者さんのうち11人で始めたこの活動。ウォーキング講習会や体力測定などで参加を呼びかけ、現在は20人が自分のペースで、元気に楽しく全国を徒歩で巡っています。

1000km超の猛者も

96歳の女性参加者さんは「記録用紙が励みになりま



す」と、施設内ウォーキングが日課に。みなさんが毎日少しずつでも、自分のペースで続けてくれているのがうれしいです。

開始から2年弱、最もたくさん歩いた人は1000キロメートルを超えました。埼玉の彩光苑を出発後、鎌倉↓富士山↓大阪↓神戸↓岡山↓しまなみ海道と巡り、四国の高知を旅行中です。

一方で課題も。入居

者さんのウォーキングの進み具合が予想以上に早く、業務の傍ら作成する記録用紙(多い人は26枚目)が追いつかず、催促されることもしばしば……。日本一周のゴールはしばらく先になりそうですが、海を越える沖縄や北海道の旅の楽しい演出法にも頭を悩ませています。

参加者さんは複合運動能力を測定すると、多くが向上しています。ウォーキングは道具もお金もかからず、無理のない負荷で健康の維持・増進ができる素晴らしい運動。ぜひみなさんの施設もレッツウォーキング！

写真と筆者は異なります

投稿募集： ご自分のことやまわりで見かけた、「ナースのちょっといい話」を募集しています。笑える話も大歓迎。原則として500字以内。匿名(謝礼送付の関係から応募は実名)で、法人ホームページにも転載されることがあります。広報室ナース係へ(メール:koho@saiseikai.or.jp)。



済生会はソーシャルインクルージョン推進計画を策定しました。  
無料低額診療もなでしこプランも、この中に含まれます。  
だれも排除されないまちづくりを目指し、  
全支部・施設が1696事業を展開します。

## サラダ専門店のおいしいレタス 食品ロス削減でRMG社から5kg



### 静岡市心身障害者ケアセンター

株式会社RMGから6月6日、「給食の食材にどうぞ」と新鮮なロメインレタス5キログラムをいただきました。  
静岡市内でおしゃれなサラダ専門店M.r. greenを経営する同社。SDGsの一環で食品ロス削減を進める中、同社に元済生会の職員が勤めているご縁で、今回の寄付が実現しました。  
いただいたレタスは、翌日のお昼にサラダと炒め物



にして利用者さんに提供。「しやきしやきしておいしい」と大好評でした。お店を知っている女性職員から「あのおいしいサラダ屋さんのレタスなの？ いいなあ」と羨望の声も。  
すてきな贈物を提供していただいたRMGのみなさん、ありがとうございます。橋渡しをしてくれた元済生会職員にも感謝です。縁はどこかでつながるものですね。  
(済生記者 岡本電馬)

## 地域で助け合う仕組みを、荻津院長が 栃木・茨城で語る



### 〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

特別講演会&クロストークセッション「社会の支え手をどう支えるか」が5月19日、とちぎ福祉プラザで開催され、県内の社会福祉法人や行政職員など100人近くが参加しました。女性の孤立やこどもの貧困などがテーマで、主催は、栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会。  
千葉大学・宮本みち子名誉教



授の特別講演「地域の支え手をどう支えるか」に続き、宇都宮乳児院の荻津守院長が登壇。宇都宮病院が受託運営する宇都宮市つながりサポート女性支援事業（つなサポ）について報告し、「ソーシャルインクルージョン達成のためには、地域の人々が助け合える仕組みをつくること」と強調。その後は、支援を行なう上での困りごとやその解決策について、参加者と熱くクロストークしました。  
荻津院長は同日開催された「結城市地域ケア研究会」（茨城県）でも、つなサポについて講演。支援の在り方を約30人の参加者と語り合いました。  
(宇都宮病院 地域連携課 菊地悠一郎)

## フードバンク飯塚へ 備蓄食料提供

### 〈福岡〉飯塚嘉穂病院

## フードドライブの一環で



飯塚嘉穂病院は5月25日、賞味期限切れが迫った備蓄食料をNPO法人フードバンク飯塚へ寄付しました。  
今回贈ったのは、アルファ米1650食と、2リットル入りペットボトルの水126本。今年度新たに立ち上げた、なでしこ活動です。  
昨年からは、フードバンク飯塚のフードドライブなどの地域活動に併せて、当院の地域連携室職員による無料低額診療出張相談会を行なうなど、同法人とは連携を深めています。フードバンク飯塚の井上節子会長は「生活苦で電気・ガスに続き、水が止められなくても公園に行けばまだ何とかありますが、食べ物は無い。アルファ米はすごく助かります」と喜ばれました。  
経済的困窮に対しては、関係者が連携して支援の輪を広げていくことが大切だと改めて実感しました。この活動は継続していく予定です。  
(地域医療連携室 濱崎妃沙子)

## 備蓄のアルファ米五目御飯 600食フードバンクへ寄贈

### 〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院



宇都宮病院・宇都宮乳児院は、災害用備蓄食品の入れ替えに伴い5月27日、賞味期限が近くなつたアルファ米の五目御飯600食分をフードバンクへ寄贈しました。  
稲見一美地域連携課長（MSW）は、「この活動は、SDGsの目標『1貧困をなくそう』『2飢餓をゼロに』『12つくる責任とつかう責任』につながる。フードロス削減の観点から、災害用備蓄食品を廃棄することのないよう、フードバンクなどの団体へ有効に提供していきたい」  
長引くコロナ禍で、フードバンクの需要は高まっています。当院では食品のムダをなくすとともに、地域に根ざしたこうした取り組みをこれからも継続していきます。  
(宇都宮病院 地域連携課 秋山綾香)

## 知ってほしい、里親のこと



### 〈静岡〉川奈臨海学園

里親制度の理解促進と個別相談を行なう第1回里親相談会を6月9日、伊東ショッピングプラザデュオで開催しました。「里親＝犬や猫を引き取って育てること」とイメージする人がまだ少なくありません。こうした中、地域で生活する里親家庭が、一般家庭と何ら変わりなく

子育てできる社会になってほしい——この思いから相談会を企画・実施しました。

社会的養護を必要とする児童を担う受け皿には、当園のような児童養護施設のほか、里親家庭があります。里親になる人は法的な親子関係はなくとも、社会的な親としてたくさん愛情で子どもを育てています。

当日はパネルを使い、里親制度を説明し、個別相談なども行ないました。今後も月に一度、定期的に開催する予定です。

里親に少しでも興味のがある人、また里親を全く知らない人も、買い物ついでに気軽に立ち寄りください。

（里親支援専門相談員 鈴木志穂）

## イオンモール新居浜と協定

### 「陸の済生丸事業」展開へ

イオンモール新居浜  
「陸の済生丸事業」に関する覚書 締結式



### 〈愛媛〉西条医療・福祉センター

西条医療・福祉センターは5月1日、イオンモール新居浜と「未来に向けた持続可能なまちづくり協定」を締結。調印式には、イオンモール新居浜の南慎一郎中四国事業部長、西条医療・福祉センターの岡田真一センター長らが出席しました。当センターは、この協定に基づく活動を「陸の済生丸事業」と命名。健康福祉教室・健康相談会・BLS講習会のほか、子どもや専門学生向け医療職業体験、モールウォーキングなどの幅広い活動をイオンモール新居浜で展開していきます。

## 母親向け就職セミナーに合わせ ハローワークで出張相談会

### 〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院



宇都宮市つながりサポート女性支援事業の一環の「女性のための出張相談会」を5月26日、ハローワーク宇都宮駅前プラザで開催しました。同所で母親を対象とした就職セミナーが催されていた中、小さな子連れの女性を中心に24人が来場。宇都宮病院の稲見一美地域連携課長ら3人のMSWと、宇都宮乳児院の荻津守院長（MSW）が応対しました。

「県外出身で頼れるのは夫のみ。車がなく子育てサロンにも行けない」「夫が仕事に夢中で子育てに非協力的。実家も県外……」と、子育て・夫婦関係などの相談

談が寄せられました。コロナ禍で経済的な困窮が進み、社会問題化している「生理の貧困」の悩み相談も多く、必要な人には生理用品を無償提供しました。こうした、女性がいつでも気軽に相談できる環境を整え、個々の事情に寄り添った支援につなげるため、当院は、関係団体などと連携した女性支援の取り組みを日々進めています。

（宇都宮病院 地域連携課 秋山綾香）



## 日田病院の 更生保護施設で活躍

### 〈大分〉日田病院

日田病院から筆者が各種調整役として出向する、更生保護施設のあけ

ほの寮に6月2日、九州地方更生保護委員会の大場玲子委員長が視察に訪れました。運営主体の更生保護法人豊州保護会・梅林秀伍理事長と大島芳弘施設長が出迎え、次のエピソードを紹介。

入寮中に派遣労働で資金をため、居住支援法人などの支援で住居を確保し退寮したSさん。ほどなく音信不通となり案じていた中、「職を辞し、旅行や酒代に散財して家賃も払えない」と助けを求め

る連絡がありました。これを聞いた重光宏俊補導員（日田病院から出向）は早速、居住支援法人・市役所などと協議。生活保護の受給につなげ

その職員のフォローアップ下で「一緒に頑張りましょう」と二人三脚で生活を立て直し、生活困窮や再犯を未然に防ぎました。大場委員からは「現場の皆さまのご苦労がよく分かりました。これからも頑張ってください」と、激励をいただきました。

（医療相談員 石田 圭）



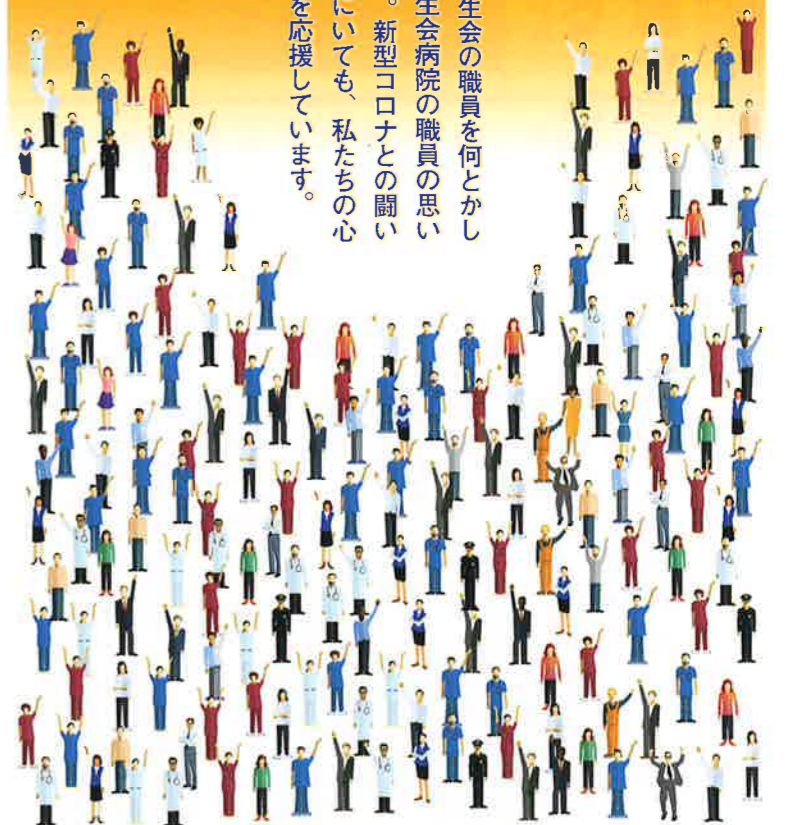
# 〈神奈川〉横浜金沢 医療福祉センター



# がんばろう! 済生会

KEEP DISTANCE!!

「必死でがんばる同じ済生会の職員を何とかして応援したい!」京都済生会病院の職員の思いが全国に広がっています。新型コロナウイルスとの闘いはまだ続きますが、どこにいても、私たちの心はひとつ。がんばる仲間を応援しています。



〈神奈川〉横浜金沢医療福祉センター



〈神奈川〉横浜金沢医療福祉センター

「がんばろう! 済生会」はつづく

済生会  
創立記念日

済生会  
創立記念日

子どもたちが自主映画制作の夢をあきらめず、

親の妨害に遭いながらも作品を完成させたいと奮闘する物語に出演。

「まるで私がたどった人生のよう」と語る井上小百合さんに、

「女優になる」という憧れを否定されながらも

想いを貫き、アイドルを卒業した今、

夢の舞台に立っている心境を聞きました。



Vol. 146

Text: みやじまなおみ

Photos: 吉川信之

Hair & Make-up: 堀川貴世



Sayuri Inoue

# 井上小百合

## 夢を応援してくれる大人に支えられて

### 今、私はここにいます

女優になりたいと思ったのは中学生のとき。「3人の兄の影響で男の子に交じて元気に遊んだ少女時代から一転して病弱になり、幼いながらに自分が存在す

る意味がわからなくなったんです。でも、病室でテレビを見ているときだけは楽しくて、人を笑顔にする仕事に憧れを持つようになりました」

しかし、無謀な挑戦に大人たちが猛反対。唯一、賛成してくれたのは母親だけだった。「母の応援がなければ私はここにいません。映画に出てくる（井上さん演じる）土方先生と同じです。私の中では子どもたちがあ

り、幼いながらに自分が存在する意味がわからなくなったんです。でも、病室でテレビを見ているときだけは楽しくて、人を笑顔にする仕事に憧れを持つようになりました」

のときの自分と重なり、土方先生が母親みたいに思えて……愛おしいこの作品をぜひ大人のみなさんにも見ていただけたらと思います」

井上さんはその後アイドルグループの一員になるが、夢を叶えるため活動を一時休業し、演劇界を代表する俳優たちを擁する事務所へ何度断られても熱意をぶつけて、ついにその門を開ける。今、夢だった舞台を中心に活躍する姿をあの頃の自分に見せたいと笑う。

「舞台はその日のお客さまによって空気が変わったりと、毎日、同じ台詞をしゃべっているはずなのに反応が違ったりして、一人ひとり受け取り方が違う。好きなものと全力で向き合い、そこでつくり上げたものを通して誰かが楽しくなってくれたら、それが私の生きる意味だと今は思っています」



いのうえ・さゆり 1994年生まれ、埼玉県出身。2011年より本格的に芸能活動を開始。2014年、學蘭歌劇『帝一の國』で初舞台を踏む。2020年、アイドルグループ「乃木坂46」を卒業、同年、シス・カンパニーに所属し女優として本格始動。現在は舞台を中心に活躍中。主な出演舞台に『フラガール』、本多劇場グループPRESENTS『DISTANCE』（一人芝居）、『銀ちゃんが逝く』、『リトル・ショップ・オブ・ホラース』、『奇蹟 MIRACLE ONE-WAY TICKET』ほか。趣味は園芸、料理、楽器演奏。



#### 『ラストサマーウォーズ』

映画好きな男子・陽太はひそかに想いを寄せていた同級生の明日香が引越すことを知り、動揺を隠せない。「そうだ、彼女をヒロインにした映画をつくろう!」。そこから映画好きな担任の土方や陽太の兄が相談ののってくれ、気づけば愉快で才能にあふれた5人が仲間になってくれた。ところが、子どもだけでの撮影は危ない」と親たちが撮影を妨害、事故も発生……。映画を完成させ、初恋の明日香を笑顔にすることはできるのか?

■監督: 宮岡太郎 ■脚本: 奥山雄太  
■出演: 阿久津慶人 / 井上小百合、長妻伶央 (7ORDER) / デビット伊東、櫻井淳子  
6月24日(金)よりユナイテッド・シネマ入間にて先行公開、  
7月1日(金)より全国順次公開

©「ラストサマーウォーズ」製作委員会



# 口福につぼん

吉井省一

7月30日は梅干しの日。皆さんは、日本古来の味、梅干しのことをどれほどご存じでしょうか。もし、外国人の方に「梅干しニハドンナ種類ガアツテ、ドレガオススメデスカ」と聞かれた時に自信をもって答えられますか。もし、私たちがイタリアへ旅行に行つて「どんなピッツアがお薦めですか」と現地の人に尋ねた時に、「えーっと、チーズがのつてたり、サラミがのつてたりするヤツかなあ」などと答えられたら、心底がっかりするはずですよ。

今回は、日本人として恥ずかしくない梅干しの知識を身に付けてながら、味の違いも楽しめる梅干し食べくらべセットをご紹介します。

介させていただきます。日本の歴史とともに歩む身近で美味しい梅干し

梅干しとは、ご存じの通り、



皮が薄くてふっくら柔らかい南高梅の梅干し

梅の実を長期保存できるように塩漬けにして干したものの。私の実家の父母も庭の梅の木から採れた梅の実で自家製梅干しを作るのを毎年楽しみにしています。釣りに行く時にお弁当やおにぎりに梅干しを入れていくとボウズ（一尾も釣れない）になるといふのは、釣りが好きの間では有名なジンクス。どうやら菅原道真公が詠んだ梅の名歌「東風吹かば 匂い起こせよ 梅の花 主なしとて 春な忘れそ」の「東風」が漁をする者にとって不吉な風だったことと梅の話がどこかで混ざり合つて生まれた言い伝えではないかと言われていいます。私が幼いころ梅干しの種の中にある白い芯を天神様と呼んでいる子がいましたが、ここからきているのかもしれない。現在の梅干しの作り方が定着したのは江戸時代に入ってから。今日では、和歌山県が梅干しの一大生産地となっています。さて、今回の梅干しを作つて

## 紀州南高梅 特選梅干し

《不動農園》 和歌山県 田辺市



済生会の「病院・施設」がある 県内の市町村

いるのは、一目三十万本と言われる梅の名産地、田辺市で農家の時代から百年以上の歴史がある不動農園。手間ひまかけ育てた紀州南高梅の中でも、紀州田辺梅干協同組合と紀州みなべ梅干協同組合で結成された「紀州梅の会」が認定した「特選」の梅だけを梅干しに。栽培・収穫から、漬け込み、三日三晩にわたる天日干し、味付けまで、手作業で丹念に仕上げられています。名産地田辺の梅を使った8種類の味を食べくらべをご紹介します。梅干しは8種類。



完熟直前の梅（左）。不動農園の完熟梅は、完熟して樹上から自然に落ちてきた実だけを拾って収穫（右）

1パックに3〜5粒ずつ入っています。どれも南高梅ならではの薄い皮の中のとろけるような果肉の柔らかさが特徴です。まずは、塩分が約18%と一番高い「白干梅」から。こちらは完熟した南高梅を天日塩で漬け込み、天日干しで仕上げるだけの王道の製造法。これぞ昔ながらのしょっぱい梅干しの味。もうご飯何杯だっていけそう。つぎに、塩分約15%の「しそ漬梅」へ。国産のしそのふんと鼻に抜ける香りと紫の色合いを楽しめるのが特長。甘みは一切



自家農園での土づくり、栽培、収穫、漬け込み、天日干し、味付けまで、手作業で一貫して行なう

加えていなくて塩分もしっかり残っています。「まろやか梅」は梅干し本来の味わいを残しながら、塩分を8%まで落とすことで、マイルド



本場・和歌山で最高級品種とされる「南高梅」。昭和20年代、優秀な梅を広く定着させたいと願い、県立南部高校の先生と生徒が5年にわたって地域を調査し選び抜いた品種で、校名などから「南高」と名付けられた



お話をうかがった6月は収穫の最盛期。春の豊富な雨量にも恵まれ、作柄は良好とのこと

な酸っぱさになっていきます。この辺りから酸っぱいのが苦手な方にもおすすすめ。「うす塩味梅」は、白干梅の豊かな風味を活かしながら、酸っぱさと甘さと塩気の調和を極めた、食べやすさで不動農園人気ナンバー1の梅干し。「はちみつ梅」は国産蜂蜜を使つていてお子様にも食べやすく

甘くてフルーティーに仕上がっています。外国人の梅干し初心者の方にも抵抗なく入つてくれるのではないのでしょうか。「こんぶ梅」は北海道の日高昆布といっしょに漬け込んでいるので、昆布ならではの旨味をじっくり楽しめる梅干しに仕上がっています。「キムチ梅」は蜂蜜入りの梅干しに唐辛子のピリ辛さが加わり、さらにキムチならではの魚介の風味もきいています。この甘辛のバランスが絶妙。ご飯のおかずとして食欲をかきたててくれます。「かつお梅」は鰹節の旨味とその香りのハーモニーが楽しめるひと粒。海と山の豊かな味わいが柔らかな果肉にしっかりと染みんでいます。



紀州南高梅 彩りセット（各80g×1パック、計8パック）  
 [うす塩味梅・しそ漬梅・はちみつ梅・こんぶ梅・まろやか梅・キムチ梅・かつお梅・白干梅]  
 2,484円（税込・送料別）  
**お取り寄せ・お問い合わせは**  
 株式会社不動農園 〒646-0101 和歌山県田辺市上芳養 2954  
 TEL: 0120-210-703  
 営業時間: 8:30 ~ 17:30 (土日祝日除く)  
 ホームページ: <https://www.fudonoume.co.jp/>

なかなかできない梅干しの食べくらべ。もちろん、日本には他にも梅干しの種類がたくさんありますが、ここら辺りを押さえておけば、ちょっとした梅干しコンシェルジュを気取れるのではないのでしょうか。

# あらいぐまくんと いっしょに手洗い



### 頭

- 1/4に切った折り紙に中心線をつけて折り、開く
- 折りすじに合わせて折る
- もう一度折る
- 上の部分を折る
- 裏返し、上を1cm、下を2cm折る
- 上部分の両端を折る
- 裏返す
- 1/16に切った折り紙を図のように折る
- 半分に山折りする
- 頭と組み合わせ、のりづけする

--- 山折り  
--- 谷折り  
↻ 裏返す

### 耳

- 1/32に切った折り紙を半分に折る
- 上の角を山折りする
- 同じものをもう一つ作る

### 手

- 1/8に切った折り紙を三等分に折る
- 図のように切る
- 1cm離して両端を折る
- 下を折る
- 両端を点線で折る
- 裏返す

### 体

- 1/4に切った折り紙を中心線から1cmずつ離し図のように折る
- 裏返して下を折る
- 1cm離して両端を折る
- 下を折る
- 両端を点線で折る
- 裏返す

### しっぽ

- 1/16に切った折り紙に中心線をつけて折る
- 上と両端を折る
- 裏返す

### フレーム

- 1枚の折り紙を上から1.5cm離して折る
- のりづけし半分に折った折り紙を貼りあわす

裏からパーツを貼り合わせる。丸シールで目、鼻、ほっぺを作って完成

花型のパンチで泡、丸シールでシャボン玉ができるよ!

フレームに飾って完成

【いまいみさ】手づくりおもちゃ作家。折り紙や牛乳パックなどをリサイクルして手づくりの楽しさを伝えています。著書に「12か月のおりがみ壁飾り」など36冊。2011年から、小学校2年の教科書「こくご」(三省堂版)にも登場。「季節のイベント折り紙」(日東書院)など多数。

動画もcheck!

作品・折り図: いまいみさ  
おりがみ協力: 株式会社トヨー







〈佐賀〉ケアハウス寿楽荘が実施した健康ウォーキング講座。後ろに写るのは唐津城。参加者のはのびりと城下町を散策した。この写真の記事は49ページをご覧ください。

# topics

## 誰が勤務中でしょうか？

〈佐賀〉唐津病院

唐津病院看護部は今年春、7年ぶりにユニホームを一新し、初めて日勤と夜勤で異なるデザインを採用しました。日勤・夜勤の交代時に、医師など他職種が病棟看護師の誰に業務を頼めばよいか、一目で分かるようにするのが狙いです。



導入から2カ月ほど経ち、他職種からは「日勤者と夜勤者の区別がきややくなった」「誰に声をかけていいのか分かりやすい」と狙い通りの感想が届いています。残業中の看護師への声掛けが減ったほか、勤務を終えた看護師が「早く帰ろう」と意識するようにもなっており、時間外労働の削減につながることを期待しています。

（看護部長 岩崎理佳）

★業務改善とワークライフバランスの推進に一役買うユニホーム。グッドデザイン賞です。

（本部広報室 河内淳史）

## 山口地域ケアセンター

### 松川OTを表彰 通勤中の負傷者救助で

当センターの作業療法士・松川勇気さんは5月12日、通勤中に自動車と自転車の衝突事故に遭遇、すぐに負傷者を救助し119番通報しました。この負傷者救助の迅速・適切な行動に対し、当センター・中村洋所長が模範職員として表彰しました。

「救命救急講習を受けていたのとつさに行動できました。自



リハビリ中も会話を交えながら笑顔を欠かしません

身もこれまで以上に安全な運転を意識したいと、気が引き締まりました」という松川さん。救命救急講習は、当センターが定期的に開催しているほか、「何かあった時に役立てたい」と、自治体などの講習会を自主的に受講する職員もいます。目の前で倒れたその人は、誰かにとってかけがえのない人。有事に備え、必要な知識を身につけておくことが、命を守る行動につながるためと感じました。

（済生記者 楊 玉華）

## 新・潮光園の建築工事進む

〈和歌山〉特養潮光園

12月1日の開所を目指して、新・潮光園の建築工事が急ピッチで進んでいます。

本来は、この場所で昨年4月1日から、和歌山県済生会が指定管理する新施設がオープン予定でした。ところがコロナ禍などの影響で工期が1年半余り延期。



浦崎弘之施設長は「その期間も前向きに活用しよう」と考え、留学生の受け入れや、職員の研修派遣など、人づくり中心へと運営の舵を切りました。現在は県の修学資金貸付制度を活用して、ミャンマーとネパールから

2人の外国人が来日。県内の福祉専門学校に通いながら、放課後は潮光園で働き、介護を勉強しています。

年末には新しい潮光園のオープンとともに、一回り大きく成長した職員たちが、レベルの高い介護サービスを実践してくれることを期待しています。

（済生記者 東山和司）

## 福井県済生会病院 未明の水道管破裂のピンチ！ チーム力で診療休止防ぐ

5月26日未明、東館8階の水道管が破裂し、1階まで水浸しに。このピンチを職員のチームワークで乗り越えました。

午前3時頃、異常に気づいた事務担当者らは動転しながら施設課に連絡。前田泰宏課長をはじめ施設課全員が駆け付け、現状確認と排水作業を開始。被害は広範囲で8階健診センター・4階血液浄化センター・1階PETセンターなどが浸水。一時は当日の診療を危ぶむ状況でした。

するとそこへ、診療技術部と各センターの職員が登院。早朝から機器の点検や排水作業を協力して行ない、診療時間前にはほ



ぼ排水を完了。通常通りに診療を開始できました。

まったく予期せぬ水道管破裂という大事件も、職員のチームワークで切り抜けました。目ごろから「患者さんの立場で考え、行動する」「チームワークを高め、活力あふれる職場をつくる」といった理念や行動指針を共有して働く仲間の団結力の高さを実感しました。

（済生記者 吉川千恵）



ピースウィンズ・ジャパン提供

### 稲葉医師、モルドバへ ウクライナ避難民を診療

岡山済生会総合病院

救急科非常勤の稲葉基高医師は、国際NGOピースウィンズ・ジャパンの一員として3月29日から4月13日まで、ウクライナの隣国モルドバの首都キシナウに赴き、避難民の診療を行ないました。

「通訳を介した母国語ではない言語の診療に言葉の壁を感じるなど、限られた医療体制の中で歯がゆい思いも少なくなかった」と振り返る稲葉医師。がん治療を受けていた病院



ピースウィンズ・ジャパン提供

が爆撃され、化学療法が続けられる病院を探しても見つけれなかったなどの現状も聞きました。

できることは限られていても、断ることなくできる限りの診療を行ない、患者さんの話を傾聴し、人々の気持ちに寄り添ったといいます。

「次の派遣要請が入れば、いつでも支援を必要とする人々のもとへ駆けつける」とまっすぐなまなざしで語る様子に、熱い使命感と優しさを感じました。

(済生記者 高畑貴子)

### 〈神奈川〉横浜市東部病院 ウクライナ避難民協力 ニーズ調査団モルドバ派遣 報告会の実施

臨床工学部の森實雅司係長が6月2日、当院3階多目的ホールで「JICA（国際協力機構）ウクライナ避難民に係る緊急人道支援・保健医療分野協力ニ



ズ調査団（第二次）モルドバ派遣報告会」を行いました。

森實係長は2011年からJDR（国際緊急援助隊）に登録。15年のネパール地震で活動経験があったことから、4月5〜24日に調査団の一員としてモルドバへ派遣されました。

森實係長は、モルドバ国内の

中核病院に対して、医療機材・検査機材などの整備支援に際して行なったヒアリングなどの現地活動について当院職員に報告。「臨床工学技士の知見を生かしてできることを模索し活動しました。平和はもろいもの、戦争が他人事ではないと感じました」と述べました。

同じくJDR登録者の山崎元靖副院長は「当院には、森實係長以外にもJDRに登録する医師・看護師などいますが、実践の機会は多くありません。その中で今回、現地で活動できたのは誇らしく、今後も協力していきたい」と語っています。

(済生記者 荒木愛美)

### 〈神奈川〉若草病院 ウクライナ避難民を治療

5月18日、当院でウクライナから避難してきた60代の女性を外来で診療しました。

当院の所在する横浜市金沢区役所を通じ、その方が尻もちをついてから右下肢痛を訴えていると診療依頼がありました。神奈川県済生会は横浜市と協定を結んでおり、行政からの依頼でさまざまなケースに対応するこ



とになっていきます。今回もそれに基づいて診察。幸い歩行は可能だったため、その後も外来で受診されることになりました。さらに、ソーシャルワーカーもお話を伺いました。

ご本人はウクライナ語しか話せないため、日本に居住している娘さんが通訳をしてくれました。娘さんからは「日本の皆さんは、みな親切。とてもよくしてくれている。本当に感謝しています」と、何度もお礼を言っ



ていただきました。

当院は職員を挙げてソーシャルインクルージョンの理念に基づいた支援を心がけています。今後も、わずかでも、当院なりに力になればと思います。

(済生記者 長澤伸哉)

### 〈兵庫〉特養ふじの里 楽しく生活リハビリ

ふじの里では生活リハビリの一環で、入居者さんに掃除をしてもらっています。

5月28日も、入居者さんと職員2人ずつで、リビングの掃除やタオルたたみをしました。て



きばきと手を動かしてピカピカに。「きれいになるのは気持ちがいいね。いつでも言ってみよう」と、男性入居者さん。

今まで掃除・洗濯などを経験してこなかった人も、周りのみなさんと一緒なら、生活を通したりリハビリが行なえるようになります。楽しく生活ができる場所、みんなでぎやかに過ごせる場所を目標に、これからも入居者さんと共に生活リハビリを行なっていきます。

(西館・生活相談員 大上優介)

熊本病院

県下初  
ダビンチで腎全摘出



熊本県下では初の手術支援ロボットによる腎全摘出（ロボット支援下根治的腎摘除術）を、5月31日に実施しました。高度医療を提供する当院は、2013年から手術支援ロボット da Vinci（ダビンチ）による手術を実施し、腎部分切除は250例以上を数えます。一方、ダビンチでの腎全摘出は保険適用外だったため腹腔鏡下で行なってきたましたが、22年度の診療報酬改定で保険適用となり、このたびの初症例に至りました。

この手技では、重要な処置である腎動静脈の剥離を、従前よりも正確・安全に行なえます。加えて、まず腎動静脈に対して処置を施せるため、がん細胞の播種（種

をまくようにバラバラ広がること）を防止できます。

患者さんにとっては手術時の出血や術後の痛みが少なく、早期の退院・社会復帰可能な点がメリット。患者さんに優しい低侵襲治療に努めます。

（済生記者 東 賢剛）

福井県済生会病院

コードホワイト研修

コードホワイト研修を5月27日に実施し、医師・看護師・メデイカルスタッフ・事務職員など17人が参加しました。コードホワイトとは、院内で暴力行為が発生したことを知らせるスタッフコール（緊急呼び



出し）。患者さんが暴言を吐き暴力を振るいそうな状況や、実際に暴力行為が発生した際、院内に緊急事態を知らせます。

コードホワイトの放送が流れれば、男性職員が現場に駆け付け複数で対応します。その際の心構え、110番通報の仕方、さらさらの使い方、首を絞められたり手や腕をつかまれたりした時の対応法などについて、実技を交え訓練しました。

「まずは自分の命を守ることが大事。その上で『チーム済生会』の気持ちで一致団結し、協力して対応してほしい」と、講師を務めた元警察柔道師範の榮修一警備主任が述べました。

本研修は全6回の予定です。

（済生記者 吉川千恵）

〈神奈川〉若草病院

KJ法で委員会活性化

ES・CS委員会の今年度の活動がスタートしました。昨年度に引き続き、活動目標を「コミュニケーションの改善」と設定。診療部・看護部・診療支援部・事務部の各部署から選出した委員が月1回、話し合っています。

今年度から、誰もが発言しやすいようにKJ法（断片的な情報・アイデアを効率的に整理する手法）で意見集約。例えば、職員満足度アンケート結果の分析・検討に活用。「コミュニケーションを阻害している原因究明」を求める声に対し、委員が活発に幅広い意見を出し合い、それをさらにKJ法で整理して共有しました。

昨年「患者サービス委員会」から名称も中身もブラッシュアップしたES・CS委員会。よりよい職員満足（ES）と患者満足（CS）の実現を目指します。

（ES・CS委員会事務局 高木裕子）



独自の人材育成制度「ETU賞」に4人

山口総合病院

院内認定制度「ETU（エキスパートチームユニット）賞」の受賞者を5月に発表し、城甲啓治院長から授与しました。

今回認定したのは、手術看護認定看護師取得者1人、特定行為研修修了者1人、心不全療養指導士取得者1人、大学卒業者1人の4人です。

（副看護部長 藤本千歌恵）

〈大阪〉野江訪問看護ステーション

大阪府看護事業功労者表彰式

大阪府看護事業功労者の表彰式が5月14日に開催され、訪問看護ステーションの部で当ステ

ーションが表彰されました。この表彰は、毎年5月初旬に行なわれるナイチンゲール週間の記念行事。長年にわたり看護業務に精励し、府民の健康維持向上に努め、模範となる保健師・助産師・看護師・准看護師の功績をたたえるものです。

当ステーションは2000年4月に開業。以来、地域で療養する小児から高齢者、精神、難病などあらゆる疾患の人々へ、24時間365日、安心・安全で信頼される看護サービスを提供してきました。今後も、一人ひとりの潜在能力と健康力を引き出す、心の通った看護サービスを提供していきます。

（管理者 横山頼子）



院内認定制度  
エキスパートチームユニット (ETU)  
身に付けた高い技能を磨きながら後進育成に当たっています

手術室  
アンギオ室  
集中治療部  
救急部  
Expert Team Unit  
腎センター



## 新採用者にこころのケア

〈山口〉下関総合病院

新人看護職員対象のメンタルヘルスケア研修を6月6日に初開催し、37人が参加しました。5月の連休を終え、入職3カ月目の職員は、夜勤に入る準備



練のなかには落とし穴が潜んでいること、そしてマニュアルに頼り過ぎると、想定外のことが起こった際にパニック状態に陥る危険性があることです。そのアドバイスを踏まえ、今後はマニュアル通りでなく、それを応用した防災訓練を企画・実施していきたいです。  
(生活相談員 三浦祥道)

## 名前を呼んであいさつ それも思いやりだよ

〈神奈川〉わかくさ保育園

わかくさ保育園は、済生会創立記念日の5月30日に、お祝いの集いを行ないました。当園では、創立記念日は法人理念の「思いやり」を意識して過ごします。子どもたちに「思いやりって何？」と問いかけると「水がこぼれていたら拭く」「困っている人がいたら『どうしたの?』と声をかける」などの声が返ってきました。思いやりは、人の立場に立って「自分だったら」と考えること。そこで園児に、思いやり行動の一つで「名前を呼んであいさつをする」を提案。すると、この日以来「〇〇先生、おはようございます」のあいさつを、自然にできる子が増えました。当日は、隣接する若草病院内の職員や、障害福祉サービス事業所・金沢若草園の利用者さんとも交流。一緒にラジオ体操をしたり唱歌を歌ったりして、人を思いやり、つながりを大切にし



## エジプトの救急救命士10人

滋賀県病院

エジプト国内の救急現場を指導する立場にある救急救命士10人が5月30日、当院救命救急センターを視察しました。この取り組みは、2016年2月に日本・エジプト両政府間で締結した人材育成事業の一

ついでにしました。  
(済生記者 本倉美穂)

環。当院が病院前診療に力を入れており、ドクターカーとドクターヘリを併せ持っていることなどから視察先に選ばれました。日本の救急制度などの講義後、救急関連設備を見学。みなさんは自国と異なる救急制度に高い興味を示し、活発な質疑応答が行なわれました。講師を務めた越後救急救命センター長は「エジプトには現在、救急救命士の教育制度がないと聞きます。今回の視察が、エジプトの救急教育制度の確立や救急医療の充実などの一助になれば光栄です」と語りました。  
(済生記者 西澤真由美)

## 3年ぶりの防災訓練

〈愛媛〉小田特養緑風荘

内子消防署小田出張所の消防署員4人が来荘し、5月31日に3年ぶりの防災訓練を実施、職員35人が参加しました。緑風荘では例年この時期に、夜間の火災発生を想定した訓練を実施しています。特に夜間は人員が少なく、早期の発見・判断・行動が重要だからです。今回、消防から次の2点を注意喚起されました。定期的な訓

## 炭谷理事長が特別講義

静岡済生会総合病院

や看護専門職としての責任を実感するなど不安定な時期。ストレスに気づき、早期に対処して生き生きと仕事するためにも、こころのケアが大切です。そこで、失敗と可能性の両方をバランスよく科学的に考える「ポジティブ思考」や、「ストレスを自分に生かす考え方」「不安の対処方法」を、宇宙フロンティア大学大学院人間科学研究科の榎本俊哉准教授に学びました。参加者は「自分にストレスはないと思っていたのに、研修中のチェックで意外にもストレスにさらされていることに気付いた」「考え方を変えることでス

ストレスとうまく向き合えると感じた」と感想を述べました。  
(教育担当 関野尚子)

信頼される看護師になりたい」などの声を聞きました。この講演は、全国の済生会看護専門学校でオンライン聴講する予定です。  
(済生記者 酒井あい)



静岡済生会看護専門学校は5月11日、炭谷理事長の特別講義「看護に関する済生会原論」を済生会原論、済生会とはどのような病院なのか」を行ない、同校の1年生が聴講しました。済生会を取り巻く環境の変化や済生会の役割に関する話に、一同熱心に耳を傾けました。講義後の生徒からは「済生会を誇りに思った」「済生会の未来を担う一人として、いろいろな人の立場を考え、地域から



〈福岡〉二日市病院

日本循環器学会学術集会  
コメディカル賞で最優秀賞

筆者は3月に開催された第86  
回日本循環器学会学術集会で



「日本循環器学会コメディカル  
賞」の最優秀賞を受賞しました。  
全国のコメディカルから約80  
演題が登録され、審査会に進ん  
だ12演題の中から最優秀と評さ  
れたもの。当院の循環器医療の  
技術水準の高さが証明されまし  
た。  
演題では、AI（人工知能）  
を用いて、心臓の動きを撮影す  
る「シネMRI（磁気共鳴画  
像）」から全自動で四つの心内

腔を抽出し、それぞれの心腔拡  
大を自動検出することを目指し  
た研究について発表。独自に  
構築したAIで、全自動かつ、  
高い精度で心内腔の抽出と心拡  
大の検出に成功。解析時間や解  
析者の主観による抽出エラーが  
解決でき、技師のワークフロー  
や解析精度の改善につながりま  
す。

これからも本研究を進め、医  
療画像の可能性を広げていきま  
す。

（診療放射線技師 新井英雄）

〈山口〉豊浦病院

おおきくなあれ

当院併設のひびき保育園児4  
人が6月2日、とよさい農園で  
野菜の苗植えをしました。園児  
の苗植えは3年目の恒例行事。  
今回はサツマイモ・トウモロコ  
シ・スイカに加え、枝豆にも初  
挑戦しました。

小さな手でたくさん苗を一  
生懸命植える子どもたち。その  
姿を「私たちにもあんな頃があ  
ったのよ」と、見学に来た入院  
患者さんが優しく見守りました。  
植え終わるとみんなで「おおき  
くなあれ」と水やりし、秋の豊



作を願いました。  
日差しがとて強く、暑い日  
だったので、この後はシャワー  
で水浴び。「きつと虹ができる  
よ」という保育園の先生の無

茶ぶり（??）には、シャワー係  
の筆者の実力不足で応えられま  
せんでしたが、園児たちは冷た  
いシャワーを浴びてキャッキヤ  
と喜んでくれました。

（経営企画室室長 日高滋規）

〈三重〉松阪総合病院

健診センターあさひ  
脳ドック学会認定更新

当院の健診センターあさひは  
4月1日、日本脳ドック学会が  
認める脳ドック施設の更新認定  
を受けました。

脳ドック学会認定施設は現  
在、全国に約300、三重県



内では6施設。当センターは  
2012年が初認定で、その  
後5年ごとに更新しています。  
更新審査では、脳ドック学会が



定めるガイドラインに沿つ  
た検査項目の実施や、機器  
の性能、診断精度の的確さ  
などを総合的に評価されま  
す。

当センターでは放射線科・  
脳神経外科・脳神経内科の  
専門医が診断する脳ドック

スマホでも情報 ケアマネ変わる

〈愛媛〉松山老健にぎたつ苑

にぎたつ苑では今春、居  
宅介護支援事業所のケアマ  
ネジャー8人にスマートフ  
ォンを支給しました。

当施設の電子カルテは、  
クラウド上の利用者管理ツ  
ール機能を備えていて、ス  
マホを介していつでも・ど  
こでも利用者さんの情報を  
閲覧可能。介護サービスの



利用状況やケア内容をケアマネ  
が手元で確認し、利用者さん宅  
などで細かく伝えられるため、  
ニーズ把握や今後のプラン作成  
にも役立っています。  
居宅介護支援事業所は24時間  
体制のため、担当外の利用者さ  
んからの電話を受けた当直職員  
が、素早く情報確認し対応でき  
るようにもなりました。

今回のスマホ導入で、にぎた  
つ苑が2020年から進めてい  
るICT化はまた一歩前進。  
昨年度の介護報酬改定でも、居  
宅介護支援事業所のICT化  
にインセンティブが設けられて  
おり、スマホを有効活用してよ  
りよい支援を提供していきます。  
（居宅介護支援専門員  
山田理恵）

# topics

## 〈広島〉老健はまな荘 ホームページ 刷新しました！

はまな荘は今春、10年ぶりにホームページをリニューアルしました。

最初のホームページは、開設年（2000年）に山田勝士名誉施設長が手作り。2012年に山岡智紀OTが担当を引き継ぎ、手入れして使ってきました。

ところがOT業務の傍らで対応しきれない不具合が生じ、今回は専門業者へ依頼。特に力を入れたのは、外部へのわかりやすい情報発信と採用情報の新設です。トップには動画を入れ、スマホにも対応しています。

職員からはとても見やすくなったと好評で、リニューアルを担当した職員も喜んでます。積極的な情報発信にどんどん活用し、細かい部分の改善も続けて、よりよいホーム



ページにしていきたいです。

（済生記者 佐藤 聡）

## 〈山形〉はやぶさ保育園 なにを贈ろうかな

はやぶさ保育園の6月24日は、家族にすてきなプレゼントを贈るファミリーデー。各クラスでそのプレゼント作りが盛んです。

はやぶさ（5歳児25人）では、千日紅の鉢植えをプレゼントすることに。子どもたちは一つひとつ丁寧に種を植え、毎日水をあげて成長を楽しみながら世話しています。やがて芽が出ると、「どんなおはながさくのかな?」とワクワク。「わたしがそだて



たよ」と、サプライズでプレゼントするのを楽しみにしています。

ペがさす（4歳児24人）は、家族の似顔絵を描きました。髪や洋服の色など家族の姿を思い浮かべながら、クレヨンやペンで思い思いに描きます。友だちと一緒に似顔絵を描いた子は、「わたしのおねえちゃん、やさしいんだよ」と自慢するほほ笑ましい姿も見られました。

（済生記者 黒田真美）

## 〈大阪〉野江病院

### 済生会病院薬剤師会 通常総会に全国から65人

全国済生会病院薬剤師会通常総会を5月28日、済生会本大会議室で開催しました。

コロナ禍のためハイブリッド形式で行ない、北海道から九州まで会場36人、リモート29人が全国規模で参加しました。

総会では、活動・決算・事業計画案・予算案などの報告に留まらず、薬剤部門を取り巻く課題や今後の方向性についても活発に意見交換。薬剤師の学術活動の向上を目指した「全国済生会病院薬剤師会論文賞」も、昨



年に引き続き発表し、受賞者3人に賞状・副賞を授与しました。本会は薬剤部門間の連携を密にし、病院経営や学術活動の向上、さらには済生会の発展にも貢献していきます。

（薬剤師会副会長／野江病院 薬剤部長 高橋一栄）

## 〈埼玉〉川口総合病院

### 健康長寿で100歳まで 健康フェアでコツ伝える

さいせいかい健康フェア2022を6月4日、川口駅前市民ホールで開催。約80人の市民が参加しました。

例年実施していた簡易ヘルスチェックなどのイベントは行な



3人の中学生は、午前中は感染対策や救急蘇生法についての講習を受け、午後は院内ツアーで各所を回り、薬剤科ではお仕事体験をしました。

例年よりも限られた体験にはなりましたが、どの現場でも真剣に学ぶ3人のまっすぐなまなざしを見て、私たち職員もうれしくなりました。

（済生記者 酒井あい）



## 静岡済生会総合病院 職場体験2年ぶりに再開！

静岡市立大里中学校の生徒3人が5月23日、職場体験学習で来院しました。

毎年恒例だった中学生の職場体験学習も、コロナ禍で2020年以降は行なえず、久しぶりの開催です。従前同様の対応はできなくても、希望する中学生をなんとか受け入れたと院内に協力を要請。たくさんサポートを得て実現できました。

（済生記者 原衣里奈）

# topics

**健康講座、1年ぶりに再開**  
 コロナ禍で自粛していた健康講座を5月21日、1年ぶりに当



長崎病院

当研究グループは、岡山済生会総合病院の糸島達也院長（当時）が1997年度に創設。2014年に当院の岡上武名誉院長が会長に就任し、12の幹事病院を中心に現在の組織を整備して、共同研究を継続しています。

「今後も全国に拠点を置く済生会のネットワークを生かし、臨床・研究を充実させたい」と岡上会長は述べました。

（総務課 小川理恵）

院研修室で開催し、地域住民6人が参加しました。

再開にあたり、安心して来院いただけるようマスク着用・検温・手指消毒・換気を徹底し、聴講人数を絞るなど万全の感染対策をしました。

今回は「腹痛」をテーマに外科の田中賢治主任部長が講義。「腹痛といっても、嘔吐・発熱・下痢・便秘等の有無や、食事の影響、姿勢による痛みの変化、痛む部位によって診療科が分かる。急な強い痛みが持続する場合、すぐにかかりつけ医師の診察を受けましょう」と呼びかけました。

受付・司会を務めた筆者は前夜、久しぶりの開催で何人集ま



「いつも、ありがとうございます！」。園児たちの元気の良い声と笑顔で和やかな雰囲気となり、癒やされました。

園児は例年「花の日」として、日頃か



るか不安もありました。そんな中で迎えた当日、受講者から「自粛生活で出歩かず、心身ともに疲れていたから再開してもらってよかった」と声かけされ、うれしかったです。

（済生記者 平川幸子）

**ありがとうございます**  
 幼保連携型認定保育園しらふじ子ども園と、児童発達支援センターなどでこの園児が6月3日、当院職員に花をプレゼントしてくれました。

（済生記者 東賢剛）

からお世話になっている地域の消防署や交番、医療機関などを訪問、感謝の言葉を添えて花を贈っています。コロナ禍で2年間自粛していましたが、十分な感染対策を講じ3年ぶりの開催です。

園児から心のもった花束・鉢花を受け取り、中尾浩一院長はじめ、最前線で働く医師・看護師らも、とてもうれしそうでした。



## 防災ヘリで合同訓練

静岡済生会総合病院

静岡市消防局の防災ヘリコプターを使った合同訓練を5月19日、当院ヘリポートで実施しました。

当院の医師8人（救命救急科と研修医）がヘリコプターに搭乗。狭く揺れる機内で、活動スペースを確かめ、人形を用いたルート確保、穿刺訓練、脈拍・モニターなど医療機器の使い方などを体験しました。

「機内では声を聞き取るのが難しかった」「ヘリ内では行動制限が思った以上にあり、普段どおりの手技をこなすのも大変だと感じた」「想像以上の音や風に、搭乗前から圧倒された」。

参加した医師から口々に、経験を通じた気づきや、貴重な意見が語られました。

（済生記者 酒井あい）

## 〈三重〉明和病院などで福岡女学院山之内ゼミから手作りオルゴール届く

福岡女学院大学子ども発達学科・山之内ゼミナールの学生さんから6月8日、すてきなポケットオルゴールが8個届きました。

同ゼミは2020年から、特別支援学校、障害児・者施設、子ども病院などへ、手作りオルゴールなど障害のある乳幼児が安全に遊べるおもちゃなどを贈っています。ポケットオルゴールは、ガチャガチャのキャプセルにオルゴールを取り付けたもので、回転・移動もするため、耳でも目でも楽しめます。



早速ねじを巻くと、「パプリカ」「3月9日」「紅蓮華」などの人気曲がきれいな音色で流れ、手作りした学生さんの思いが伝わってきました。

山之内幹先生・ゼミ生のみなさん、心のもったすてきな贈り物がありありがとうございました。利用者さん・職員一同、大切に使用させていただきます。

（済生記者 石田真央）

## 〈大阪〉吹田病院リモートで研究活動報告会 肝臓共同研究グループ

全国済生会肝臓共同研究グループ研究活動報告会が5月20日、事務局の当院・島俊英院長が司会を務め、各研究担当者の報告をWeb配信しました。

コロナ禍で、幹事会はリモートなどで2回継続する半面、研究活動報告会は中止。幹事以外には現状把握が難しい状況打開を意図し、より多くの医師が参加できるWeb配信を企画。当院情報システム課協力の下、会場のネットワーク調整・トラブル対応・バックアップなども外注せず、無事に開催できました。

静岡済生会総合病院  
放射線治療を再開

昨年12月から機器更新のため休止していた放射線治療を、5月23日に再開しました。  
新たに導入した機器はCT画像の撮影機能があり「IGRT（画像誘導放射線治療）」に対応していて、従来より精度の高い照射が可能です。さらに山梨大学が開発した呼吸性移動を正確にモニタリングできる呼吸位相表示装置「アプチェス」を併用することで、胸部・腹部など呼吸で動く臓器の治療も可能になりました。



以前は殺風景だった治療室内も「患者さんの苦痛を和らげ、治療に前向きに取り組んでもらえるように」とスタッフが発案し、富士山の写真などで癒やしの空間を演出しました。  
(済生記者 酒井あい)

救急車両習熟訓練

自動車教習所の飛鳥ドライブングカレッジ川口を借りて6月16日に、救急車両習熟訓練を行いました。

災害発生時に救急車で現場まで、迅速かつ安全に到着できることを目指したこの訓練。教習指導員に川口警察署の現役警察官5人をお招きし、当院からは櫻井雅彦安全担当部長をはじめ、DMAT隊員・災害対策委員・安全運転管理者など12人が参加しました。

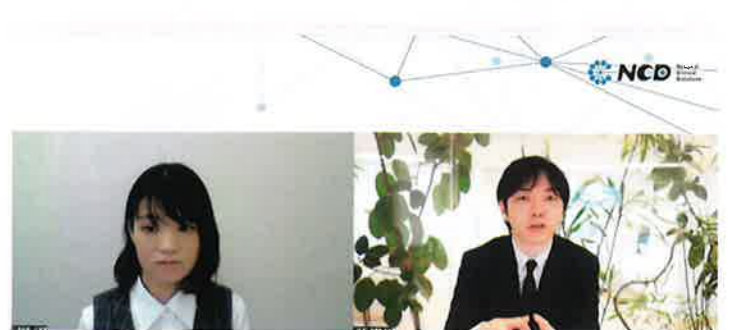
指導した警察官は「緊急自動車の運転は、通常一般の運転行為よりも危険に近接する行為です。安全最優先を心掛けましょう」と、運転の心構えを伝授。実際に、当院の救急車両を灯火、サイレンを鳴らして緊急走行や駐車などに挑戦。参加者は



「いざという時、安全に災害現場まで到着し迅速に対応できるよう、定期的な訓練は大切ですね。車高・車幅・死角などをつかりつかんでおく重要性を感じました」と話しました。  
(済生記者 原衣里奈)

〈鹿児島〉川内病院  
NCDセミナーで済生会MA会と川内病院が事例発表

済生会の医師事務作業補助者の横断的組織である「済生会MA会」と川内病院は5月21



日、データマネジャーや医師事務作業補助者の実務能力向上を目的に、オンラインで開催されたNCDセミナー2022（一般社団法人NCD・医師事務作業補助者協会の共催）で事例発表しました。

セミナーでは、これまでに開催した勉強会の報告や、領域別勉強会を提案。川内病院は、業務フロー構築の経緯やマニュアル作成など、症例データなどの登録を、より効率的かつ正確に行なうための工夫を紹介しまし



コロナ禍で施設内開催が難しく2年間中止している中で、何かできることをと、健康ウオーキング講座を企画しました。

晴天に恵まれた中、まずはラジオ体操とストレッチで体をほぐして、出発進行！理学療法士の指導の下、寿楽荘から唐津城まで片道約2キロメートルのコースです。往復2時間の道中は参加者同士で交流しながらゆつくり楽しく城下町を散策しました（32ページにも写真）。  
最高齢の90歳の男性をはじめ、はつらつと歩くみなさんの姿に私たち職員も元気づけられました。  
(済生記者 井手良祐)

〈奈良〉中和病院

3年ぶりの院内学会

第28回院内学会を6月4日、3年ぶりに開催しました。感染防止対策を徹底し、中和病院では初めてZoom配信



と会場参加のハイブリッド形式で実施しました。  
「コロナ禍における各部署の取り組み」と「一般演題」に9演題がエントリ。総務課では「投書」について、コロナ禍前後の内容の変化や傾向を分析して発表しました。投書からは、コロナに対する不安の一方で医療従事者への理解が進み、Wi-Fi設置の要望などコロナ禍での社会的変化への対応を望む声が見えてきました。  
院内学会は病院全体の質向上が目的で、多くの職員の参加を期待しています。その意味では、会場に來れない職員もスマホやパソコンで参加できるハイブリッド形式は有効でした。  
(総務課 松田みちる)

新緑の城下町ウオーキング

〈佐賀〉ケアハウス寿楽荘

参加者からはたくさんのおしゃべりと質問があり、このセミナーに対する実務者の関心の高さが伺えました。  
(済生記者 竹之内美和)

高齢者や地域住民の健康を支援するいきいき健康サロンを5月29日開催し、スタッフも含め20人が参加しました。



新入職員に注意喚起  
MRIの磁力を体感

（埼玉）川口総合病院

新入職員研修の一環として、「MRI検査室への磁性体持ち込みの危険性について」と題した体験研修を5月下旬、少人数のグループごとに数日に分けて健診センターMRI室で行ないました。「MRIは稼働していない時



も強力な磁石なのは知っていますか？ 酸素ボンベや車いすのような大きな金属も、みなさんのポケットに入れたハサミやカッターなど小さなものでも、MRIは吸着してしまい、重大事故につながる恐れがあります」  
診療技術部放射線技術科・飯嶋亜弥子さんの説明を聞く、新入職員は真剣そのもの。その後、ひもをつけたボールペンや爪切りをぶらさげてMRIに近づき、吸着する力を個々に体感し

ました。（済生記者 原衣里奈）  
〈山形〉養護（盲）老人ホーム 山静寿  
芽が出るのが楽しみだ



園芸クラブが6月2日、養護（盲）老人ホーム山静寿の遊歩道に種まきをしました。

ミニひまわり・百日草の3種類。メンバーは農業経験者も多く、植物の取り扱いはお手のもの。思い思いに自分のプランターに種をまきました。  
「芽が出るのが楽しみだ！」というみなさんと、今後も充実した余暇時間を過ごしていきます。（済生記者 丹 秀樹）

〈新潟〉なでしこ青空保育園  
アレックス先生と「英語であそぼう」

3歳以上児56人で6月10日、園の特色の一つでみんな楽しみにしている「英語であそぼう」に初挑戦しました。  
「グッドモーニング！」講師のアレックス先生の英語のあいさつに、みんなも元気な英語で返します。それから英語の歌を歌ったり、色の名前を覚えてもらったりしました。  
色あてクイズでは「あお！」と、つい日本語で答える子どもたちに、「英語では何かな？」と尋ねるアレックス先生。教えてもらったことを一生懸命思い出し「うーん……ブルー！」と楽しく英語に親しみました。アレックス先生と一緒に英語

に触れていくうち、最初の緊張はほぐれ、みんなニコニコ笑顔で元気いっぱい。すっかり英語が大好きになりました。（済生記者 渡辺美咲）



〈三重〉松阪総合病院  
生命の駅伝へ募金贈る

松阪総合病院は5月27日、「生命の駅伝」への協力で総合受付に5月16～27日まで設置した募金箱を主催者へ贈呈しました。

生命の駅伝は、がん研究の重要性の啓発と研究支援の募金活動を目的に毎年開かれ、PR

のためランナーが三重県内を走ります。28回目の今回は5月15～29日に開催され、ランナー全員が無事完走しました。今回は「医療関係者にエールを贈る」ことも目的に加えられました。「長いコロナ禍で、医療従事者は疲弊しています。最前線から逃げることも、コロナ感染を避けることもできません。そして彼らの闘いなしでは、コロナ禍を乗り越えられません」との思いが込められていました。この活動がいつそう広まっていくことを願っています。（済生記者 田端雄輔）

〈神奈川〉若草病院  
横浜市南部病院に学ぶ  
みんなでつくる医療安全

横浜市南部病院の関根美保医療安全管理室副室長を講師に招き、医療安全管理研修を3月15日に開催しました。

若草病院では関根副室長に、転倒・転落防止センサーや身体拘束の資料・情報を提供いただくなど、日ごろからお世話になっています。

当日は、横浜市南部病院の医療安全の取り組みのほか、



500床の同院と177床の当院に求められる医療安全対策の違いなどをお話いただきました。早速取り入れたいと思ったのは「医療安全ニュース」の活用。当院も当月の全インシデントから検討すべき事例を抽出し、部会・委員会で問題点・改善策を議論しますが、その現場へのフィードバックが課題でした。

当院独自の活動はもちろん、今後は済生会全体の横の連携も深めながら、よりよい医療安全を目指したいと思いました。（医療安全委員会 医療安全管理者 谷口由香）



# topics

と想定した多数傷病者発生時の初動対応訓練を3月19日に行ないました。幹線道路沿いにある当院が西条市消防本部と連携し、以前から実施している訓練です。



〔西条市内の交差点の交通事故で10人程度の傷病者発生〕  
**大規模交通事故に備える**  
 〈愛媛〉西条病院



消防側が本部への入電、現地対策本部立ち上げ、現場トリアージ、当院への受け入れ要請、ストレッチャー搬送と実践さながらの手順で訓練開始。当院は、救急隊の受け入れ要請を日直職員が受電し、情報伝達、対策本部設置、トリアージエリア・人材の確保、傷病者のトリアージ、手術室確保、転院交渉、救急隊への転院搬送要請と進行。対策本部内で一部情報が錯綜する場面もありました。  
 約1時間の訓練を終えて石井博副院長は「われわれは正確な情報がなければ何もできない」と総括。地域中核病院の役割を

「看護師が介護福祉士になりました。看護師の仕事の大変さも、楽しく学べてよかった」（和賀東中3年・立野愛結さん）、「普段できない貴重な体験で、視野が広がった」（専修大学北上高2年・山本涼太さん）と笑顔で答えてくれました。  
 看護体験の参加者が看護師ともなっています。未来を担う子ども

## 看護師の夢かなえてね 中高生28人が看護体験

〈岩手〉北上済生会病院

看護師を目指す中高生向けのふれあい看護体験を5月12・17・31日の3日間行ない、中学生4人・高校生24人が参加しました。コロナ禍の自粛で、開催は3年ぶりです。  
 当院の看護師6人の指導で、参加者は手洗いチェッカーを試したり、採血の練習機器で腕の模型への針刺し体験に挑戦したり、赤ちゃんの人形で着替えや抱き方を学んだり。

十分果たせるよう、今後も訓練・改善を重ねます。  
 （副院長・外科部長 石井 博／医療秘書課 神原勝巳）

たちの夢や希望を実現へと結びつける企画・体験の機会を提供することも、私たちの大切な役割の一つと感じました。  
 （済生記者 掛川千恵子）



## 総合受付



## 気持ちをひとつに 患者移送

京都済生会病院

6月1日、新築移転した京都済生会病院が開始しました。  
 午前7時「京都済生会病院として出発する日です。安全第一に患者移送を行ないましょう」——吉田憲正院長のアナウンスが、オンラインでつないだ新旧両病院に響きました。  
 この日のために用意したそろいのTシャツを、院長はじめ医師・看護師ら259人の職員が着用。気持ちをひとつに患者移送開始です。  
 午前8時にスタート。高規格救急

車3台、寝台車6台、福祉車6台、大型タクシー1台を使用。約2キロ先の新病院へ、午後2時過ぎに117人の移送が完了しました。  
 応援に来てくれた藍野大学医療保健学部看護学科の学生92人と教員の皆さま（こちらにも、みんなでもそろえた青のTシャツ姿で！）、運転手ほかのスタッフの皆さま、そして患者さんの協力で、無事に京都済生会病院としての第一歩を踏み出すことができました。  
 （企画広報室長 松岡志穂）

## 今川部長が旭日双光章

〈愛媛〉松山病院

リハビリテーション部の今川俊一郎部長が、今年度春の叙勲で「旭日双光章」受章の荣誉に



輝きました。  
 今川部長は1995年から松山市医師会理事を、2004年からは愛媛県医師会常任理事を歴任。18年までの23年間、主に医療安全対策を担当し、スポーツ医としても精力的に活動しました。  
 ほかに多年にわたりさまざまな職務を遂行。愛媛県内に限らず、日本臨床整形外科学会からも高く評価され、数多くの分野で表彰を受けてきました。  
 「実るほど頭を垂れる稲穂かな」ということわざがぴったりの人柄。大変謙虚で物腰が柔らかく、患者さんも職員からも信頼され、時に診察室は「なんでも相談室」の様相を呈します。  
 今回の受勲には、松山病院一同、大変喜んでいました。  
 （済生記者 酒井千夏）

〈三重〉 松阪総合病院  
障害者用「思いやり駐車場」  
職員が考え、つくりました



駐車場の一角に5月19日、5  
台分の駐車スペースを新設しま  
した。

当院は、コロナ禍で出入口を  
縮小中。来院者さんには正面玄  
関で、職員による検温を受けて  
いただいています。正面玄関か  
ら遠くに駐車した来院者さんは  
長距離を歩くことにな  
り、負担になって  
いました。

その様子に心を痛  
めた職員が「来院者  
さんに少しでも気持  
ちよく病院を利用し  
てもらいたい」と行  
動。駐車場に車椅子  
マークを施し、長い  
距離の移動が厳しい  
障害者・高齢者など  
にやさしい「思いや  
り駐車場」をつくり  
ました。

医療は、医師や  
看護師の医療行為だ  
けではありません。今回は職員  
自ら考え動いて、当院の理念「こ  
ころからの医療と福祉」を体现

してくれました。  
(経理課 辻 竜也)

〈山形〉 老健フロアさいせい  
広報誌写真のコンテスト



当施設の広報誌「フロア」  
(年2回発行)の表紙写真コン  
テストを5月に催しました。  
初めての試みで反響が不安で  
したが、職員・ボランティアさ  
んらから22点もの応募が。どれ  
も山形県の美しい景観を写した  
すてきな写真ばかりです。しば  
らくの間、利用者さんの見やす  
い場所へ掲示して投票を募り、  
「これが好き」と職員と会話し

ながら選定する姿がありました。  
第1回コンテストの第1位は  
「朝霧に包まれた水没林」(撮影  
場所：飯豊町・白川湖/撮影者：  
介護職員・皆川純一さん)。春  
先になると大量の雪解け水が流  
れ込み、湖から柳が生えている  
ような幻想的な景色が見られる  
名所です。  
1位は6月発行の季刊誌45号  
の表紙にし、その他の作品は施  
設内に掲示。いずれも熱烈なフ  
アンがいて「次の開催はいつか」  
と、コンテストの余波は収まっ  
ていません。季刊誌の次号は1  
月発行の予定。次はどんな作品  
が選ばれるでしょうか？  
(済生記者 岩城伸幸)



静岡済生会  
療育センター令和  
ミニコンサートでノリノリ

NPO法人アートのコネクト  
しずおかが5月31日、当センタ



学会を6月4日に開催しました。  
テーマは「新型コロナウイルスウイ  
ルス感染症パンデミックからの再  
生」。各部署・各施設がコロナ  
禍で行なった対策などを発表。  
最優秀演題には、「老健で取  
り組む認知症高齢者の関わり方」  
(MMSEとICFの紐解き  
からケアを考える) (ライフ  
ケア中津・山口千尋さん) が選  
ばれました。  
この日は、元プロ野球選手・



監督の梨田昌孝さんを特別講演  
にお招きしました。「長所と個  
性を活かす」と題し、独自のバ  
ッティングスタイルの誕生秘話  
や、梨田流の選手の育て方など  
興味深いお話を聞きました。  
(済生記者 鈴木垂希乃)

〈愛媛〉 西条病院  
済生丸、宇和海で合同診療

アートのコネクトのみなさん、  
ありがとうございました。これ  
からも、入所者さんがさまざま  
な芸術に触れる機会を作ってい  
きます。  
(済生記者 岩崎つかさ)

松山・今治・西条の愛媛県内  
3病院は5月17〜20日、宇和海  
合同診療を実施しました。

各病院が医師・看護師・医療  
技術員・事務員など総勢25人の  
職員を派遣。地元の保健師と連  
携しながら、宇和海の日振島・  
竹ヶ島・嘉島・戸島・大島の5  
島を巡回し、島民の診察・検診



〈大阪〉 中津病院

元プロ野球・梨田さんも  
コロナからの再生考える

第37回中津医療福祉センター

を実施。中には島民20人・平均  
年齢70歳超の島もあり、へき地  
医療の深刻さを実感しました。  
済生丸が到着する早朝には、  
多くの島民が港で出迎えてくれ  
医療機器・物品・カルテなどの  
搬入を手伝ってくれました。診  
療会場となる公民館や廃校とな  
った学校にも、診療を心待ちに  
した島民が列をなしていました。  
行く先々で島民の元気なあい  
さつや心温まる感謝の言葉に触  
れ、診療スタッフの方が元気づ  
けられました。来年度もみなさ  
んの最高の笑顔に会いに行きま  
す。  
(総務課 大仲 均)

〈大阪〉野江病院  
濃密な9時間  
アブレーションライブ

〈大阪〉野江病院

城東アブレーションライブ研究会（代表世話人・当院循環器内科不整脈部門・西川裕二部門長）主催のJACアブレーションライブ2022が4月23日、大阪市で開催され、会場とWebで約200人の医療関係者が参加しました。

今回は3回目の開催で、若手中堅の医師が主体。今まで培ってきた治療手段を糧に、次世代の治療のあり方を探り、さらな



る高みを目指します。

当院のアブレーション治療の様子をリアルタイムで会場のクリスタルタワー（大阪市）に映し出したほか、各地の医師によるアブレーションライブ解説や講演も実施。参加者は9時から18時まで、多岐にわたる症例に触れ、今後の不整脈診療に役立つ知識・技術を習得しました。

（済生記者 坂本千晶）

〈滋賀〉守山市民病院  
認定看護師が動画で解説  
看護の「日イベント」

看護の日のイベントを5月11日～13日の3日間催しました。

内容は①正面ロビーで記念のマスク配布②2年目看護師の抱負と職員の子どもが描いた絵の掲示③認定看護師作成の動画放映——の三つ。

このうち、動画の作成・放映は今回が初めて。皮膚・排尿ケア、糖尿病看護、摂食・嚥下障害看護、感染管理の4領域の認定看護師が解説する、予防のための自己チェックや簡単なトレーニング法、予防のポイントなどを録画しました。

会計や診察待ちの時間に見て



4日間、3年ぶりに近くの城北公園城北菖蒲園へ入居者さん16人が4グループに分かれて散策に行きました。旧淀川河川敷を利用して作られた公園は、大きな池と約250種・1万3千本のハナショウブが見どころ。コロナ禍での2年間は外出機会が減っていた入居者さんの気分が落ち込みがちだったため、感染対策を徹底して実施しました。

この期間はずっとと天候に恵まれ、白や紫など色とりどりのショウブを見て、太陽の温もりを浴び、澄んだ空気を思いつき吸った入居者さん。施設に戻ってから「よかった」「きれいやった」「また連れてきてな！」



つばい、来院者の目を楽しませてくれました。

（済生記者 中嶋元香）

〈大阪〉野江特養城東園  
ハナショウブに誘われて

5月30日から6月2日までの



とうれしそうに話していました。少しでも季節を感じ喜んでいただけたことが、職員にとって、この上ない喜びでした。

（相談員 中西茂人）

〈兵庫〉ウエストサイド藤原台  
サ高住で避難訓練

サービス付き高齢者向け住宅ウエストサイド藤原台で5月26日、消防設備点検と日中の避難訓練を実施しました。出火場所確認後、初期消火と避難誘導を実施。職員がフロアごとに入居者さんの情報を共有し、分担して非常階段まで誘導



支援しました。自立している人は素早く避難できますが、車いすや歩行機能の低下した人、認知症の人は、付き添いに時間を要しました。

今回から、全入居者さんに緊急コールの設置場所を確認いただき、実際に押してもらったところ、「押すことへの抵抗感が軽減された」と話していました。訓練中、緊急コールの前に荷

物を置いていたのを発見し早速改善したほか、訓練後にも、火事の際に館内や入居者さんの情報を集約して伝達する役割が必要との次の課題も明らかになりました。

（特養ふじの里 高齢者住宅課 課長 吉川朱美）

# topics

加算の算定医療機関、計11施設が参加しました。  
 当院は新型コロナ感染症重点医療機関でもあり、新興感染症などの対策を強化するとともに、地域の医療機関同士の連携強化にも努めています。その一環で開いたこのカンファレンスは、冒頭で、夫津木要二副院長兼呼吸器内科部長が当院のコー



た。今春の診療報酬改定後初の会合には、長崎市医師会・長崎市保健所のほか、感染対策向上加算3および外来感染対策向上



**内科でAI問診スタート**  
 三条病院は6月8日からAI問診システムを導入しました。  
 これまでは患者さんに紙の問診票を渡して記入してもらい、足りない部分は職員が聞き取って埋めていて、「時間がかかっ

た対応を報告。続いて各現場の責任者が、感染対策や抗菌薬などの現状報告をしました。  
 参加病院から、手指消毒回数を見える化することで職員の意識向上につながったという興味深い話がありました。  
 (総務課 河野太祐)

## 〈新潟〉三条病院



**赤ちゃんケアはこちらで**  
 小児科外来に5月25日、箱型授乳室「mamaro (ママロ)」を設置しました。  
 従来の授乳室は小児科診察室の隣にありましたが、感染症対策の強化で、そこは診察室の増設で改修することに。外来には授乳室が欠かせないものの、ほかに場所がなく、可動式で1  
 畳ほどのスペースに設置できるmamaroを導入しました。  
 個室型で施設可能、設置場所も自在で、性別問わず利用できるなど、SDGsの実現にも貢献する製品です。おむつ交換や離乳食、寝かしつけ、着替えなど幅広い赤ちゃんケアで利用いただけます。  
 ベビーカーを中に入れられな  
 い不便さはありますが、小児科受付でお預かりします。  
 (総務課 塩田博子)

## 兵庫県病院

〈福島〉特養伊達すりかみ荘  
 えい！ やあ！ とお！  
 端午の節句の年中行事を5月5日に開催しました。  
 昨年は職員手作りのかしわ餅を食べていただきましたが、今年には職員手製のかぶとを被ってもらい、記念撮影しました。  
 刀やこいのほりなども用意し雰囲気づくり。みなさん「懐かしいね」と昔を思い出し、楽しんでいました。  
 たくさん笑顔を見えてきて職員も大満足。これからもいっぱい楽しんでいただけるよう、さまざまな工夫で行事を盛り上げていきます。  
 (済生記者 菊地美沙)

て他の業務に支障が出る」のが課題でした。  
 新システムでは、AIが患者さんの年齢・性別・症状に合わせた質問を考えて問診してくれるため、職員の介入が不要です。電子カルテと連動していて、問診内容が自動で反映されるほか、疾患名の候補や疾患辞典なども電子カルテ上に表示されるなど、診察に役立つ機能も。  
 担当看護師は「AI問診で効率化できた時間は、患者さんのケアの充実にあてます」と抱負を述べています。  
 まずは内科から運用開始し、順次、他の診療科にも導入を進めていく予定です。  
 (済生記者 丸山長樹)

## 長崎病院

**初の感染防止対策合同会議**  
 長崎病院は、第1回感染防止対策合同カンファレンスを5月25日、オンラインで開催しまし



**関口本部長が知事表彰**  
 当院の関口暁雄地域支援事業本部長が6月11日、埼玉県の精神保健福祉の発展への寄与が認められ知事表彰を受賞しました。  
 県職員だった関口本部長は2015年4月から鴻巣病院に勤務。アウトリーチ支援事業など、自ら支援を求められない精神保健の問題を抱えた人への

の自立支援協議会や障害者施策委員などを歴任。県の障害者施策への提言などで積極的に活動しています。  
 鴻巣市の精神保健福祉の向上にも関与し、職員研修の実施などを通じ、地域の精神保健福祉向上にも力を注いでいます。  
 (済生記者 田島利恵子)

# あなたの写真が カレンダーに!?



11月号までに掲載された記事の中で、良い表情をとらえた写真が対象  
【詳細は「済生」本年2月号P20をご参照ください】

機関誌「済生」に載った写真の中から編集部が厳選、カレンダーにしてプレゼント! カレンダーのサイズは、済生会の「なでしこの花カレンダー」と同様です。当選者の発表は本誌12月号に。応募の詳細は【撮影】大きく引き延ばすので正確なピントと適切な露出に【構図】横。画面に撮影の日付が入っているものは審査対象外【写真の規格】写真はデジタルデータに限り、サイズは1MB以上【送付方法】いつも通り、原稿と写真をセットにして本部広報室・下記メールアドレス宛に送ってください。写真のデータ量が大きい場合は大容量ファイルで送ってください【参加資格】本会支部・施設の職員  
宛先: koho@saiseikai.or.jp

## topics

### 〈山形〉はやぶさ保育園 冷たくて気持ちいい 不思議な絵の具

好奇心旺盛な4歳児24人が5月のある日、水でお絵描きに挑戦しました。  
画材は、絵の具で作ったカラフルな水で「わあ、かわいい」「あおちようだい」と興味津々。早速、真っ白な画用紙に滑らせ、「つめたくてきもちいい」「いろいろついで、なんで?」と、初めての体験を楽しみました。日差しの下であつという間に



水が溶けると「もつとしたい!」のリクエスト。次の日も用意すると一同大喜び。夢中で遊ぶ姿がほほ笑ましかったです。  
季節ならではの遊びや、子どもの興味を尊重した活動は大切遊びを通じた感動や経験を、成長につなげていきたいです。  
(済生記者 黒田真美)

### 〈山口〉貴船福祉ケアセンター 笑顔運んできたバルサさん

当施設初の外国人特定技能実習生が5月12日入職しました。エベレストやカトマンズで有名なネパールから来日したスッパ・バルサさん。1カ月ほど経ったある日、環境にも仕事にも慣れてきたころ、職場や仕事の印象を聞いてみました。「覚えることがたくさんありま



すが、毎日楽しく仕事できています。職員のみなさんは家族のように思っています」と、すてきな笑顔で答えてくれました。今後について聞くと、「利用者さんが安心して過ごせる環境を作れる、よい介護福祉士になりたい!」といいます。私たちもバルサさんの向上心を見習わなければと思いました。



技能実習生が新しい風を吹かせてくれたおかげで、さらに笑顔の多い職場になりました。これからさらに外国人職員に入職してほしいと思っています。  
(済生記者 中島弘登)

### 〈新潟〉三条特養長和園 「不安な気持ちがあった」 VRで認知症体験

三条特養長和園が運営を受託する三条市地域包括支援センター嵐南は6月14日、認知症VR体験会を三条市総合福祉センターで開催しました。  
VR(バーチャルリアリティ)仮想現実の疑似体験を通じて、認知症を取り巻く課題を当事者視点で考え、身の回りで暮らす高齢者に偏見を持たず関わることのできる地域づくりが目的。対象者は、認知症の家族を介護している人、認知症に興味のある人で、定員の30人が満席となる反響の大きさでした。  
VRを装着した参加者は、三つの症状(視空間失念・幻視・見当識障害)の体験後、グループごとにディスカッションし、認知症の理解を深めました。「認知症の人の不安な気持ち

分かった」「もう少し早く体験したかった」「また参加したい」など、たくさん感想をいただきました。  
(済生記者 西川まゆみ)



### 〈栃木〉宇都宮病院 80周年のクリアファイル

宇都宮病院は5月30日に創立80周年を迎えたことを記念し、特製のオリジナルクリアファイルを制作しました。  
80周年関連ではすでに、地域の皆さまへ感謝の気持ちを伝える



とを意図して、周年ロゴマーク・ポスター・特設サイトを制作。クリアファイルもその共通デザインを生かし、宇都宮病院の外観と青空を背景に、イメージカラーの周年ロゴマークとコンセプトコピーを配置。シンプルで爽やかに仕上げました。出来上がると早速「当院の理念や価値観を改めて理解した上で、誇りと愛着を持って地域の方々へ医療を提供してほしい」と願いを込めて、宇都宮病院と栃木県済生会支部施設で働く全スタッフへ配布しました。さらに地域の連携先医療機関へもお配りして、今後は看護学校のオープンキャンパスや病院説明会などでも積極的にお渡ししていく予定です。  
(済生記者 川原彩花)



ちまき、うんめ!!

〔新潟〕三条特養長和園

長和園が三条市から受託している介護予防事業「AOZORA介護予防教室」(週3回実施)で6月8日、利用者さん8人が地域特産の三角ちまき作りに挑戦しました。

新潟県では昔から、笹がとれるこの時期に三角ちまきを作るのが習わしです。もち米を笹で包み井草で縛りますが、包み方と縛り方がとても難しく、現在は家庭では作らず、店で買ってくるものになっています。

まず、この教室の常連で毎年ちまきを手作りする利用者さんが手本を見せてくれました。みなさんそれに習って作り始めると、最初は手間取っていましたが、そのうちテンポよく次々と三角ちまきができました。

「昔はいっぱい作って親戚に配ったもんだ」「子どもの頃は母親が作るのをそばで見ていたな」など、思い出話に花が咲きます。

後日、このちまきをゆでて試食したら、みなさん「うんめ」と大好評。次はどんな郷土料理

に挑戦しようかな。

(済生記者 西川まゆみ)

〔大阪〕千里病院  
蘇生技術訓練、再開

コロナ禍で昨年10月から休止していた救急蘇生チーム会によるBLS・AED技術訓練(毎



月第3水曜日開催)を、5月18日に再開しました。緊急事態が発生した際、医師以外の職員でも速やかに適切な心肺蘇生を実施できるように訓練するのが目

的ですが、

参加した12人は、事前にeラーニングを受講し、人形での実技訓練に臨みました。胸骨圧迫、AEDの使用など、救急蘇生チーム員がファシリテーター(進行役・世話人)を務め、丁寧に指導しました。

同会は、職員各位に年1回の受講を推奨していて、受講後はBLSシールを名札に貼っています。今年のシールはオレンジ色。活動を続けているメンバーのみなさん、ありがとうございます。



大雑報

身の回りで起きた、さまざまなことを楽しく報告するコーナーです。職場の話でも、家庭の話でも、休日の話でも、ご報告ください

まるで忍者!?のアオちゃん

昨年11月号当欄で紹介した、わが家のペット・ビニーちゃん(ニホンアマガエル)覚えていますか? 実は、ほかに4匹いるんです。

今回紹介するのはシュレーゲルアオガエルのアオちゃん(息子の命名)。カタカナ名前ですが、れっきとした日本の固有種で、飯塚嘉穂病院近くの田んぼのあぜで捕まえました。こ

います。

(済生記者 秋山みゆき)

〔福岡〕大牟田病院  
水害に備える

大牟田病院は6月8日、水害講習会を大会議室で開催しました。

講師は、大牟田市防災危機管理室から招聘。過去の水害を振り返り、避難時の注意点や災害情報の入手方法などについて、データや写真を織り交せて講演いただきました。看護部は、2020年の7月豪雨で当院が受けた浸水被害や、その後の取り組みについて報告。6月初旬に竣工した止水ブロックや止水板の取り扱いについて、現場で施工業者が説明しました。

職員の防災意識の向上と、施設の水害対策を充実させ、地域



のみなさんに安心いただける病院づくりに努めます。

(済生記者 中村 博)

〔神奈川〕横浜市東部病院  
病院機能評価の認定更新

当院は病院機能評価の認定更新審査で3月2日、「一般病院2

れが相当な苦勞で。

コロナというかわいい鳴き声を頼りに近づくと、鳴くのを止め、じっと目を凝らしてもどこにいるのかわからない。見当を付け、虫取り網でガサゴソしても一向に飛び出してくれない。警戒心が強いんです。

何日も通ってそんな攻防を続けた

末、考えついたのが「おとり作戦」。

動画サイトのシュレーゲルアオガエルの鳴き声をスマホで鳴らしながら近づき、ようやく捕まえることができました!

でも鳴き声はかなり大きくて……飼育するなら鳴かないメスがオススメかな。でも静かな分、今度は



機能種別版評価項目3rdG: Ver.20の認定を取得しました。

病院機能評価は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が適切に実施されているかどうかを評価する仕組み。当院は2012年に初回認定を受け、今回が2回目の更新で認定期間は27年3月1日までです。

地域のみなさんの安心を支える信頼される病院として、患者サービスや医療の質の向上にこそ努力します。

(済生記者 荒木愛美)

見つけるのが大変ですけど(笑)。

(福岡・飯塚嘉穂病院)

済生記者 春口勇介

★下あごの鳴き袋を膨らませて鳴く様がかわいいですね。でもそんなに大声なら、動画でいいや(笑)

(メディカル・リーフ 原澤一也)



### 令和のこいのぼりは天井泳ぐ

私が子どもだった昭和の頃は、5月になると、ごく普通に家庭の庭先でこいのぼりを揚げていました。

でも、残念なことに昨今では、そんな風景はまれです。

そんな中、済生会ホームニーでは、従来は壁面に飾っていたこいのぼりを、天井に泳がせてみました。心身に重度の障がいがありベッド上で生活する利用者さんも、「何もない天井を見ているよりきつと楽しいはず。



この光景を楽しんでほしい」と考えました。

壁面より面積が広い天井アートは、やってみると、壁面では表現できない雄大なイメージになると気付かされました。ただし天井作業は姿勢がきついたので、腰痛に注意です(笑)。

「ト屋根より高い」とはいきませんが、ダイナミックかつ優雅に天井を泳ぐこいのぼり。利用者さん・来訪者さんも職員も、みんなを癒やしてくれています。

(兵庫・重症心身障害児(者)通所事業 済生会ホームニー サービス管理責任者 鳥居信彦)

★私も昭和育ち。こいのぼり用の長い竹を山で切り、父と引きずって持ち帰ったのを思い出しました。  
(メディカル・リーフ 原澤一也)

### 3年ぶり!!の春旅行

職員互助会の企画で6月11・12日に、福岡PayPayドームのプロ野球観戦ツアーを開催しました。

当院では例年、春は日帰り旅行、夏はパーベキュー、秋は海外・国内旅行、冬は忘年会を行なっています。新型コロナウイルスの流行以来、すべての行事を控えてきましたが、万全の感染対策の下、3年ぶりの春旅行として実施しました!

本拠地のホークスvsスワローズ戦のこの日は「タカガールデー」で球場はいつも以上に華やか。タカガールとは女性ホークスファンの愛称で、ピンク色の限定ユニホームが配られ、限定グッズやグルメも楽しめる特別な日です。普段はチームカラーの黄色に染まる球場がピンク一色となり、応援にも熱が入りました。



残念ながらホークスは連敗……。それでも参加者は「コロナ前に戻った気分」「久しぶりのイベントで楽しかった」とうきうき。2日間で92人の職員と家族が春旅行を満喫しました。

(佐賀・唐津病院)

済生記者 相島蘭香

★3年ぶりに復活した春旅行! 今年は夏・秋・冬も行事を楽しめるといいですね。

(メディカル・リーフ 平山果奈)

### 江良さんと高橋さん入賞

第34回おたる運河ロードレースが6月19日、3年ぶりに開催されました。総勢1700人が参加し、当院からも自転車・陸上競技部のメンバーはじめ、たくさん職員が挑戦し、小樽の街を駆け抜けました。

雨予報だった天気も快晴となり、気温も22度とマラソンには最高のコンディション。コロナ禍で3年ぶりの大会でもあり、最高の準備で参加できた選手も調整途中の選手もいましたが、当院職員は全員が無事にゴールできました。

当院の入賞者は5キロメートル50歳以上女子の部の江良智枝美さん(5位)と、5キロメートル35歳以上50歳未満の部の高橋靖明さん(6位)。2人とも大健闘です。

### 広告索引

アクサ生命保険(株)  
富国生命保険(相)  
日本生命保険(相)  
第一生命保険(株)  
大樹生命保険(株)  
明治安田生命保険(相)  
裏表紙[表紙4]

### 次号予告

済生 No.1118 [令和4年8月号]

済生会の不易流行論 (167) 炭谷 茂

NEWS な済生人 この人 磯村勇斗

済生会交差点

口福につぼん (59) プリン研究所のおすすめプリン (大阪府松原市)

てづくりおもちゃ いまいみさ

なしの心を込めるのは難しそう。

(メディカル・リーフ 平山果奈)

### 新茶はいかがですか?

新茶の季節を迎え、小鹿苑特養部では入居者さん待望の新茶会を5月18日に催しました。

茶娘に扮した職員が新茶を淹れて回ります。中には大柄な男性の茶娘もいるのはご愛嬌で、みなさん笑いが絶えません。好みの茶菓子も選んでいただき、いよいよ新茶会はスタート。



北海道は、北海道マラソンをはじめたくさんの大会が控えていて、本格的なマラソンシーズンが到来します。選手のみならずには新型コロナウイルスの感染に注意しつつ、楽しく活動していただきたいです。

(北海道・小樽病院)

済生記者 松尾覚志

★今は見る影もありませんが(泣)、私も高校まで走っていた元ランナー。江良さん、高橋さんナイスラン! 私もまた走ろうかな

(大空出版 後藤藍子)



### 京都済生会看護部のおもてなし

4月24日の住民向け内覧会、5月22日の竣工式典・内覧会で、京都らしい和の小物「つまみ細工の花のブローチ」を配りました。

つまみ細工とは小さな布を折って



つまみ、いくつか組み合わせせて花などを形作る伝統工芸です。和布で作ったかわいいブローチは、看護部が材料費を出し合い、移転作業で超がつく多忙な合間を縫って、花びらから一つひとつ手作りしたもの。その数なんと約900個! せつせと袋詰めする田中五月看護部長に「こんなに手間がかかるのに、なぜわざわざ手作りするのですか?」と直撃。すると「足を運んでくれる人たちへのおもてなしです」とにっこり。看護部の「おもてなし」の心、きつと皆さんに届いたはずですよ。

(京都済生会病院 企画広報室長 松岡志穂)

★ウワッ!かわいい!! もう残っていないですね。今度、作り方習いに行かおうかしら。でも、おもて





熊本、松山から「愛」をお届けします!

ほほえみ 熊本済生会ほほえみ「パン工房ふわり」 熊本県熊本市南区内田町 3560-1 Tel: 096-223-3428  
 なでしこ 松山ワークステーション「なでしこ」 愛媛県松山市東山町 143 番地 Tel: 089-916-6959

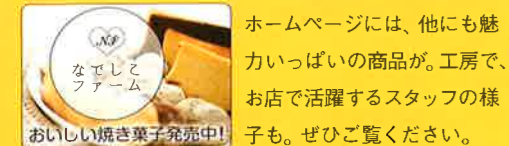
## 焼き菓子のネット通販店「なでしこファーム」

なでしこファームは、済生会の就労継続支援事業所で作ったお菓子を販売するネット通販店。  
 熊本・済生会ほほえみと愛媛・松山ワークステーションが店舗し、済生会のホームページ上で営業中です。  
 商品のクッキーやケーキは、障害者が街のお店に追いつき追いつき越せと、一生懸命つくりました。  
 どうぞ一度、その思いも一緒に召しあがってみてください。お中元、お歳暮にも最適です。 店主敬白



◆クッキー (左上から時計回りにマープル、ゴマ、プレーン、クルミ) ◆ギフトボックス (クッキーとパウンドケーキの詰め合わせ) ◆くまドレーズ (くまの形で、手軽に食べられる大きさのマドレーズ) ◆元祖クッキー (片栗粉を使ったサクサクとした歯ごたえが人気)

済生会のトップページからアクセス!!  
<https://www.saisaikai.or.jp>



ホームページには、他にも魅力いっぱいの商品が。工房で、お店で活躍するスタッフの様子も。ぜひご覧ください。



## 済生会

明治44年2月11日、明治天皇は、時の総理大臣桂太郎を召されて「恵まれない人々のために治療による済生の道を広めるように」との済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜された。桂総理はこの御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募って同年5月30日、済生会を創立した。

以来今日まで111年、社会経済情勢の変化に伴い、存続の窮地を乗り越えるなど幾多の変遷を経ながらも、本会は「施業治療」という創立の精神を引き継いで保健・医療・福祉の充実・発展に必要な諸事業に取り組んできた。

戦後、昭和26年に公的医療機関の指定、同27年に社会福祉法人の認可を受け、現在、社会福祉法人 済生会となっている。

総裁 秋篠宮皇嗣殿下  
 会長 潮谷義子  
 理事長 炭谷 茂  
 本部Ⅱ東京 支部Ⅱ40都道府県  
 病院 81  
 診療所 19  
 介護医療院 1  
 介護老人保健施設 29  
 介護施設 1  
 児童福祉施設 25  
 老人福祉施設 122  
 障害者福祉施設 9  
 看護師養成施設 7  
 訪問看護ステーション 63  
 地域包括支援センター 31  
 地域生活定着支援センター 5  
 その他 10  
 合計 403 (数字は令和3年度)  
 さらに巡回診療船「済生丸」が瀬戸内海の59島の診療活動に携わっている。  
 職員数は全国で約6万4000人。

お茶の生産量日本一の静岡県。入居者さんもお茶好きが多く、今年の新茶の感想を言い合う人、無言で茶菓子と一緒に楽しむ人など、楽しい方はさまざま。みなさんのくつろいだ様子に職員も自然と笑顔が広がりました。

「終了間際、入居者さんから「次はいつやるの?」と、年に一度のこのイベントに早くもリクエストが。これからも楽しい行事を工夫していきます。」

(静岡・特養小鹿苑 済生記者 平原 聡)

★大柄な男性の茶娘。見たいような、見たくないような……。楽しいイベントこれからも期待しています。  
 (本部広報室 河内淳史)

スシ食いねえ!  
 コロナ禍は提供を見合わせていた握りずしを、6月14日の昼食で再開。ネタは卵・サーモン・エビ・煮アナゴに、介護食のやわらかイカ。みなさん、一人前8貫をあっという間に完食しました。



しかし「今日は何でおすしなの?」と多くの入居者さんから質問が(汗)。唐突だったかと反省会を開き、次は6月18日の「国際寿司の日」、11月1日の「全国すしの日」に提供する方向で調整することになりました。

今後、行事食などで入居者さんに喜んでいただける食事ができたら、本誌のほか、リニューアルしたはまな荘のホームページでも紹介していきます。

(広島・老健はまな荘 済生記者 佐藤 聡)

★企画の成功を喜ぶ職員に、利用者からの鋭いツツコミ。理由を考えるためにまた会議。マンガみたいですね。  
 (本部広報室 河内淳史)

## 済生

[令和4年7月号]  
 THE NEWSLETTER of  
 Social Welfare Organization  
 Saisaikai Imperial Gift Foundation, Inc.

令和4年7月10日発行  
 通巻第1117号 (第98巻第7号)

編集兼 炭谷 茂  
 発行人 社会福祉法人 済生会  
 〒108-0073  
 東京都港区三田1-4-28  
 三田国際ビルディング21階  
 TEL: 03-3454-3311 (代)  
 FAX: 03-3454-5576  
 印刷所 株式会社白橋  
 東京都中央区八丁堀4-4-1

©社会福祉法人 済生会

# 済生会グループ保険のご案内

スケールメリットを活かした、  
個人保険に比べて  
割安な保険料で  
大きな死亡保障を!!

## グループ保険

〔災害割増特約・こども特約・  
こども災害割増特約付福祉団体定期保険〕

(本人・配偶者・こども対象)

診査がなく(告知のみ)  
手続きが簡単なうえ、  
剰余金があれば  
契約者配当金が戻ります。



## ① 終身医療保障プラン

〔手術給付特約・手術補完給付特約・  
先進医療給付特約(12)・死亡保険金不担  
保特約(入院保障保険(終身型 09)用)付  
入院保障保険(終身型 09) 60日型〕

## ② 総合医療あんしんプラン

〔総合医療保険(団体型)〕

(本人・配偶者・こども対象)

2つの保険より、  
選択できます。



第二の人生を  
充実させるために  
今からご準備を!!

## ゆうゆうライフプラン

〔拠出型企業年金保険、  
医療給付金付個人定期保険〕

(本人のみ対象)



済生会グループ保険は令和4年8月にご案内します。  
この機会にぜひご検討ください。



※このご案内は商品の概要を説明しています。ご契約の際には、「パンフレット」「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

〔グループ保険・ゆうゆうライフプラン引受保険会社〕

**アクサ生命保険株式会社** [事務幹事会社]

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7777(代表)

日本生命保険相互会社 富国生命保険相互会社  
第一生命保険株式会社 大樹生命保険株式会社  
明治安田生命保険相互会社

〔医療保険引受保険会社〕

**アクサ生命保険株式会社** (終身医療保障プラン)

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7777(代表)

**日本生命保険相互会社** (総合医療あんしんプラン)

法人サービスセンター

電話 0120-563-925

【受付時間 月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・12/31～1/3はお取り扱いしておりません)】

〔グループ保険・ゆうゆうライフプラン・終身医療保障プラン お問合せ先〕

**アクサ生命保険株式会社 制度推進部**

【照会先】法人ビジネス業務部

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7450

〔総合医療あんしんプラン担当営業部〕

**日本生命保険相互会社 公務第一部**

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1 電話 03(5533)5086

Form No.002313(9.0) AXA-A1-2202-0122/9F7 2022.02.15